

# 宮崎県文化財調査報告書

第 40 集

平成9年3月

宮崎県教育委員会

# 宮崎県文化財調査報告書

第 40 集

平成9年3月

宮崎県教育委員会

## 序

埋蔵文化財の保護・活用につきましては、日頃より深いご理解をいただき、厚くお礼申し上げます。

宮崎県教育委員会においては、文化財の保護及び文化財指定のための調査や、土木等の諸開発事業に伴う遺跡の緊急発掘調査の報告を刊行し、文化財に対する理解をいただいているところであります。

この度は、平成7年度において行った県内の遺跡の調査概要について集録しております。

本書が、社会教育・学校教育の場において広く活用され、あわせて学術研究上の資料として役立つことを期待いたします。

尚、調査に関してご協力いただいた地元の方々、及び市町村教育委員会の方々に深甚の謝意を表します。

平成9年3月

宮崎県教育委員会  
教育長 田原直廣

## 例 言

- 1 この報告書は、宮崎県教育委員会が主体となって、平成7年度に実施した埋蔵文化財発掘調査の成果を収録したものである。
- 2 掲載している遺跡一覧の内容は、平成8年8月に宮崎県埋蔵文化財センターが編集発行した「平成7年度埋蔵文化財発掘調査表」に基づいて転記・編集した。
- 3 本報告書の編集は、宮崎県教育庁文化課が行った。

# 本文目次

- 第1章 県内遺跡の調査一覧
  - 1 上ノ原第1遺跡（B地区）
  - 2 白ヶ野第2・第3遺跡
  - 3 下星野遺跡
  - 4 竹之内・杉木原遺跡
  - 5 権現原A遺跡
  - 6 権現原B遺跡
  - 7 永ノ原遺跡
  - 8 西都原古墳群
  - 9 寺崎4次遺跡
  - 10 南平第3遺跡
  - 11 雲雀山遺跡
  - 12 高鍋城跡（嶋田地区）
  - 13 諏訪遺跡
  - 14 志戸平遺跡
  - 15 上の原第1・第4、白ヶ野第3遺跡
  - 16 余り田遺跡
  - 17 郡司分遺跡（第2次）
  - 18 郡司分地区遺跡（第3次）
  - 19 前田遺跡
  - 20 天神河内第2遺跡
  - 21 榎原遺跡
  - 22 前ノ原遺跡
  - 23 神の原遺跡
  - 24 広原地区遺跡
  - 25 大谷遺跡
  - 26 丸谷第1遺跡
  - 27 黒瀬戸遺跡
  - 28 上示野原遺跡
  - 29 右葛ヶ迫遺跡
  - 30 松添遺跡
  - 31 平田遺跡
  - 32 猿野遺跡
  - 33 萩崎第2遺跡
  - 34 二月田遺跡
  - 35 生目古墳群周辺遺跡
  - 36 久玉遺跡（第7次）
  - 37 築池地下式横穴墓 1995-1号
  - 38 志和池城本丸跡
  - 39 十三束遺跡
  - 40 松ヶ迫遺跡
  - 41 前田・中原地区遺跡
  - 42 延岡城二の丸跡（第9次）
  - 43 上ノ坊遺跡

- 4 4 三納遺跡
- 4 5 穂北遺跡
- 4 6 西都原地区遺跡
- 4 7 市内遺跡（日向国分寺跡）
- 4 8 前原遺跡
- 4 9 雷野遺跡
- 5 0 上ノ原遺跡
- 5 1 餅田遺跡
- 5 2 宮田遺跡
- 5 3 昌明寺遺跡
- 5 4 元巢塚
- 5 5 茶屋遺跡
- 5 6 妙見原遺跡
- 5 7 影平遺跡
- 5 8 柿ノ木平遺跡
- 5 9 東掘遺跡
- 6 0 白ヶ野第 1 遺跡
- 6 1 馬渡第 1 遺跡
- 6 2 七野第 4 遺跡
- 6 3 高野原遺跡
- 6 4 佐土原城遺跡
- 6 5 高岡麓遺跡
- 6 6 中原遺跡
- 6 7 小田元遺跡
- 6 8 城ヶ峰遺跡
- 6 9 比良横穴墓群
- 7 0 富田 1 号墳
- 7 1 新田原 6 1 号墳
- 7 2 高鍋城跡
- 7 3 小路遺跡
- 7 4 下峰地遺跡・牧の鶴遺跡
- 7 5 東原遺跡
- 7 6 岩土北平遺跡
- 7 7 吾平遺跡
- 7 8 山城第 1・雁寺第 2 遺跡
- 7 9 西原遺跡
- 8 0 源太遺跡
- 8 1 内山城遺跡
- 8 2 後田大谷遺跡・中迫遺跡

## 第 2 章

文書番号連結簿内容一覧

## 第 3 章

年度別諸指標推移一覧

1

市町村名	清武町	調査主体	宮崎県教育委員会	調査担当者	日高裕司・日高広人
フリカナ	ウノハラ	フリカナ	フリカナ	フリカナ	ウノハラ
遺跡名	上ノ原第1遺跡 (B地区)	所在地	宮崎郡清武町大字船引字上ノ原		
調査原因	東九州自動車道建設事業	調査面積	3,000㎡		
調査期間	平成7年7月21日～平成7年11月1日	調査後の処置	消滅		
遺跡の種類	集落	遺跡の主な時代	旧石器		
検出遺構	土坑 2基 (縄文早期?)	落とし穴状遺構 1基 (縄文早期)			
出土遺物	縄文式土器 (早期)、石鏃、磨石、土師器、細石刃、ナイフ形石器、スクレイパー、剥片 (旧石器)				
特記事項	時屋地区・上ノ原第1遺跡、白ヶ野遺跡に隣接				
根拠	となる法令   57条の3				

2

市町村名	清武町	調査主体	宮崎県教育委員会	調査担当者	園田和宏・戸高真知子
フリカナ	ハッカノ	フリカナ	フリカナ	フリカナ	ハッカノ
遺跡名	白ヶ野第2・第3遺跡	所在地	宮崎郡清武町大字船引字白ヶ野		
調査原因	東九州自動車道建設のため	調査面積	9,000㎡		
調査期間	平成7年9月7日～平成8年3月25日	調査後の処置	消滅		
遺跡の種類	散布地	遺跡の主な時代	旧石器・縄文・古代		
検出遺構	溝状遺構 2条 (古代)、掘立柱遺構 5棟 (古代)、土坑 17基 (縄文)				
出土遺物	壱穴式住居 6軒 (縄文前期)、落とし穴 3基、集石遺構 2基 (縄文早期)、焼土 (時代不明)				
特記事項	平成8年度、発掘調査継続中				
根拠	となる法令   57条の3				

3

市町村名	清武町	調査主体	宮崎県教育委員会	調査担当者	鳥原孝仙・林田和人
フリカナ	シノ	フリカナ	フリカナ	フリカナ	シノ
遺跡名	下星野遺跡	所在地	宮崎郡清武町大字今泉		
調査原因	東九州自動車道建設のため	調査面積	10,000㎡		
調査期間	平成7年5月10日～平成8年3月26日	調査後の処置	消滅		
遺跡の種類	散布地	遺跡の主な時代	旧石器～近世		
検出遺構	溝状遺構 3条 (中世1条・近世2条)、土坑 6基 (古代1・縄文後期1・縄文早期4)				
出土遺物	住居跡 2軒以上 (弥生後期～古墳時代初頭)、集石遺構 15基 (縄文早期)				
特記事項	土師器、弥生式土器、縄文式土器 (押し型文・塞ノ袖式・市来式など)				
根拠	となる法令   57条の3				

4

市町村名	清武町	調査主体	宮崎県教育委員会	調査担当者	高山 富雄
フリカナ	タケノ	フリカナ	フリカナ	フリカナ	タケノ
遺跡名	竹之内・杉木原遺跡	所在地	清武町大字今泉字杉木原		
調査原因	東九州自動車道建設事業	調査面積	7,461.8㎡		
調査期間	平成7年8月17日～平成8年3月21日	調査後の処置	消滅		
遺跡の種類	生活社	遺跡の主な時代	縄文		
検出遺構	土坑 4基 (落とし穴状遺構 1基)				
出土遺物	集積遺構 42基				
特記事項	縄文式土器 (押し型文系)				
根拠	となる法令   57条の3				

5

市町村名	清武町	調査主体	宮崎県教育委員会	調査担当者	柳田宏一・飯田博之
フリカナ	ゴンケナル	フリカナ	フリカナ	フリカナ	ゴンケナル
遺跡名	権現原 A 遺跡	所在地	宮崎郡清武町大字船引字権現原		
調査原因	東九州自動車道建設のため	調査面積	16,767㎡		
調査期間	平成7年9月7日～平成8年3月25日	調査後の処置	消滅		
遺跡の種類	散布地	遺跡の主な時代	旧石器・縄文・古代		
検出遺構	住居跡 3軒 (弥生時代2軒、古墳時代1軒)				
出土遺物	集石遺構 5基				
特記事項	縄文式土器、弥生式土器、石器				
根拠	となる法令   57条の3				

6

市町村名	清武町	調査主体	宮崎県教育委員会	調査担当者	日高 裕司
フリカナ	フリカナ	調査原因	東九州自動車道建設のため	調査面積	1,377㎡
遺跡名	イソノハル 権現原 B 遺跡	調査期間	平成7年12月5日～平成8年3月13日	調査後の処置	消滅
調査原因	東九州自動車道建設のため	遺跡の種類	散布地	遺跡の主な時代	縄文時代早期
調査期間	平成7年12月5日～平成8年3月13日	検出遺構	集積遺構8基(縄文早期)		
遺跡の種類	散布地	出土遺物	縄文式土器(貝殻条痕文・押型文)		
検出遺構	集積遺構8基(縄文早期)	特記事項			
出土遺物	縄文式土器(貝殻条痕文・押型文)	根拠	となる法令	57条の3	

7

市町村名	清武町	調査主体	宮崎県教育委員会	調査担当者	日高 広人・白岩 修
フリカナ	フリカナ	調査原因	東九州自動車道建設のため	調査面積	10,000㎡
遺跡名	ナカノハル 永ノ原 遺跡	調査期間	平成7年9月7日～平成8年3月27日	調査後の処置	消滅
調査原因	東九州自動車道建設のため	遺跡の種類	集落	遺跡の主な時代	縄文早期～古墳時代
調査期間	平成7年9月7日～平成8年3月27日	検出遺構	竪穴住居 1軒(縄文)、竪穴状遺構 2基、柱穴群		
遺跡の種類	集落	出土遺物	縄文土器(塞ノ神・前平)、石鏃、スクレイパー、台石		
検出遺構	竪穴住居 1軒(縄文)、竪穴状遺構 2基、柱穴群	特記事項			
出土遺物	縄文土器(塞ノ神・前平)、石鏃、スクレイパー、台石	根拠	となる法令	57条の3	

8

市町村名	西都市	調査主体	宮崎県教育委員会	調査担当者	長津 宗重
フリカナ	フリカナ	調査原因	史跡整備	調査面積	㎡
遺跡名	サイトハルコフソク 西都原古墳群	調査期間	平成7年7月10日～平成8年3月29日	調査後の処置	保存
調査原因	史跡整備	遺跡の種類	古墳	遺跡の主な時代	古墳時代
調査期間	平成7年7月10日～平成8年3月29日	検出遺構	鬼の窟古墳～横穴式石室解体修復に伴い石室礫床検出。周溝確認。外堤外周の溝検出。		
遺跡の種類	古墳	出土遺物	13号墳～須恵器、土師器、耳環、鉄釘、馬具		
検出遺構	鬼の窟古墳～横穴式石室解体修復に伴い石室礫床検出。周溝確認。外堤外周の溝検出。	特記事項	13号墳～土師器		
出土遺物	鬼の窟古墳～須恵器、土師器、耳環、鉄釘、馬具	根拠	となる法令	98条の2	

9

市町村名	西都市	調査主体	宮崎県教育委員会	調査担当者	橋本 秀俊
フリカナ	フリカナ	調査原因	国衛・郡衛・古寺跡範囲確認調査	調査面積	455㎡
遺跡名	テラサキ 寺崎 4 次 遺跡	調査期間	平成7年6月22日～平成7年11月30日	調査後の処置	保存
調査原因	国衛・郡衛・古寺跡範囲確認調査	遺跡の種類	官衛等	遺跡の主な時代	古代
調査期間	平成7年6月22日～平成7年11月30日	検出遺構	溝状遺構3条		
遺跡の種類	官衛等	出土遺物	布目瓦・土師器・須恵器		
検出遺構	溝状遺構3条	特記事項			
出土遺物	布目瓦・土師器・須恵器	根拠	となる法令	57条の3	

10

市町村名	高千穂町	調査主体	宮崎県教育委員会	調査担当者	松林・米久 田
フリカナ	フリカナ	調査原因	国道218号高千穂バイパス建設	調査面積	1,280㎡
遺跡名	ミナビラ 南平第3遺跡	調査期間	平成7年4月26日～平成7年11月2日	調査後の処置	消滅
調査原因	国道218号高千穂バイパス建設	遺跡の種類	集落	遺跡の主な時代	弥生時代
調査期間	平成7年4月26日～平成7年11月2日	検出遺構	竪穴住居26軒、溝状遺、土坑3基		
遺跡の種類	集落	出土遺物	縄文土器(西平式など)、弥生土器(丁字突帯文土器、黒髪式土器、凹線文土器など)		
検出遺構	竪穴住居26軒、溝状遺、土坑3基	特記事項	石器(石鏃、石斧、玉など)、鉄器(時期、用途不明)		
出土遺物	縄文土器(西平式など)、弥生土器(丁字突帯文土器、黒髪式土器、凹線文土器など)	根拠	となる法令	57条の3	

## 1 1

市町村名	高鍋町	調査主体	宮崎県教育委員会	調査担当者	谷口 武 範
フリガナ	ヒバリヤマ	フリガナ	コクナカハチヨシミカハアサヒリマ	フリガナ	コクナカハチヨシミカハアサヒリマ
遺跡名	雲雀山遺跡	所在地	児湯郡高鍋町大字南高鍋字雲雀山	フリガナ	コクナカハチヨシミカハアサヒリマ
調査原因	建設物の反射板建設	調査面積	約50㎡	フリガナ	コクナカハチヨシミカハアサヒリマ
調査期間	平成7年11月12日～平成7年11月13日	調査後の処置	消滅	フリガナ	コクナカハチヨシミカハアサヒリマ
遺跡の種別	不明	遺跡の主な時代	古墳時代	フリガナ	コクナカハチヨシミカハアサヒリマ
検出遺構	溝状遺構1条、柱穴				
出土遺物	土師器、須恵器				
特記事項	検出された溝状遺構は、ほぼ直線的に延びていることから、古墳の周溝ではなく、集落等に付随する溝の可能性が高く、周辺の畑からも土師器や須恵器が表採できる。				
根拠	となる法令   57条の3				

## 1 2

市町村名	高鍋町	調査主体	宮崎県教育委員会	調査担当者	吉本 正 典
フリガナ	カハシヨウト(シダカ)	フリガナ	カハチヨウチサカウエ	フリガナ	カハチヨウチサカウエ
遺跡名	高鍋城跡(嶋田地区)	所在地	高鍋町大字上江	フリガナ	カハチヨウチサカウエ
調査原因	県営農地保全整備事業	調査面積	760㎡	フリガナ	カハチヨウチサカウエ
調査期間	平成8年2月1日～平成8年3月25日	調査後の処置	消滅	フリガナ	カハチヨウチサカウエ
遺跡の種別	城館跡	遺跡の主な時代	中世～近世	フリガナ	カハチヨウチサカウエ
検出遺構	2段の腰曲輪遺構、柱穴列。				
出土遺物	陶磁器類(青磁、白磁、染付など)、土師器環・皿類、鉄器、平瓦、土錘、銭貨など				
特記事項	絵図等には記載なし。				
根拠	となる法令   57条の3				

## 1 3

市町村名	西都市	調査主体	宮崎県教育委員会	調査担当者	重山 郁 子
フリガナ	スリ	フリガナ	サトシオサキツ	フリガナ	サトシオサキツ
遺跡名	諏訪遺跡	所在地	西都市大字右松2330	フリガナ	サトシオサキツ
調査原因	妻高校特別教室建設	調査面積	250㎡	フリガナ	サトシオサキツ
調査期間	平成7年11月8日～平成7年11月29日	調査後の処置	消滅	フリガナ	サトシオサキツ
遺跡の種別	散布地	遺跡の主な時代	旧石器時代	フリガナ	サトシオサキツ
検出遺構	無し				
出土遺物	石器 20点				
特記事項	遺跡は台地の橋の谷の落ち際に位置しており、攪乱をスポット状に受けた部分が多かった。遺物包含層の上部が削平されており、縄文時代以降の包含層は残っていなかった。				
根拠	となる法令   57条の3				

## 1 4

市町村名	新富町	調査主体	宮崎県教育委員会	調査担当者	和田・菅付
フリガナ	シトヒ	フリガナ	コクナカハチヨシミカハアサヒリマ	フリガナ	コクナカハチヨシミカハアサヒリマ
遺跡名	志戸平遺跡	所在地	児湯郡新富町大字三納代字志戸平	フリガナ	コクナカハチヨシミカハアサヒリマ
調査原因	鬼村女川河川改修事業	調査面積	9.5㎡	フリガナ	コクナカハチヨシミカハアサヒリマ
調査期間	平成7年12月11日～15日、平成8年1月9日～19日	調査後の処置	消滅	フリガナ	コクナカハチヨシミカハアサヒリマ
遺跡の種別		遺跡の主な時代	弥生時代	フリガナ	コクナカハチヨシミカハアサヒリマ
検出遺構	旧河道				
出土遺物	弥生土器2,600点、木製品(杵断片・ナスビ形鋤)				
特記事項	旧河道の砂堆中からの出土				
根拠	となる法令   57条の3				

## 1 5

市町村名	宮崎市・清武町	調査主体	宮崎県教育委員会	調査担当者	吉本正典・井田篤
フリガナ	ウエノ	フリガナ	コクナカハチヨシミカハアサヒリマ	フリガナ	コクナカハチヨシミカハアサヒリマ
遺跡名	上の原第1・第4、白ヶ野第3遺跡	所在地	宮崎市大字細江字時雨、清武町大字船引字上の原・字白ヶ野	フリガナ	コクナカハチヨシミカハアサヒリマ
調査原因	県営農地保全整備事業	調査面積	48,000㎡	フリガナ	コクナカハチヨシミカハアサヒリマ
調査期間	平成7年4月24日～平成7年11月28日	調査後の処置	消滅	フリガナ	コクナカハチヨシミカハアサヒリマ
遺跡の種別	集落址	遺跡の主な時代	縄文時代・古墳時代	フリガナ	コクナカハチヨシミカハアサヒリマ
検出遺構	上の原第1遺跡：縄文時代中期～後期の竪穴(竪穴住居と住居以外の機能が推定されるもの)29基、土坑多数、石組み炉。古墳時代中期の竪穴住居6基、土器「埋葬」遺構1				
出土遺物	縄文時代草創期、早期、中期～晩期の核時代の土器、石器(石剣あり)				
特記事項	古墳時代の土師器(布留式甕あり)。				
根拠	石組み炉は中期に属するとすれば県内初例。古墳時代の土器「埋葬」遺構は、水源祭祀に関するものか。				
根拠	となる法令   57条の3				

16

市町村名	宮崎市	調査主体	宮崎県教育委員会	調査担当者	松林、東
フリカナ	アマリダ	フリカナ	ミヤギ	フリカナ	ウタ アマリダ
遺跡名	余り田遺跡	所在地	宮崎市大字	ミヤギ	ウタ アマリダ
調査原因	国道10号宮崎爾志バイパス建設	調査面積		宮崎市大字	浮田字余り田
調査期間	平成7年6月28日～平成8年2月19日	調査後の処置			1,000㎡
遺跡の種別	墓地、水田？、自然流路	遺跡の主な時代			消滅
検出遺構	五輪塔37基以上、板碑12基、水田面？1枚、自然流路1条				
出土遺物	須恵器（古墳時代～古代）甕・壺・坏・坏蓋など、土師器（同左）甕・坏・布痕土器など				
特記事項	木製品（時期不明）櫛・蓋など、動物遺体（時期不明）牛の中手骨・下顎骨・犬の頭蓋骨				
根拠	自然流路最下層から大量の遺物が出土しており、中でも古代の土器には2000点を越える墨書土器がふくまれていた。				
根拠	となる法令 57条の3				

17

市町村名	宮崎市	調査主体	宮崎県教育委員会	調査担当者	東憲章
フリカナ	ケジブン	フリカナ	ミヤギ	フリカナ	ケジブン
遺跡名	郡司分遺跡（第2次）	所在地	宮崎市大字	ミヤギ	ケジブン
調査原因	希望ヶ丘西区整理事業	調査面積		宮崎市大字	郡司分
調査期間	平成7年9月7日～平成8年3月27日	調査後の処置			2,400㎡
遺跡の種別	集落	遺跡の主な時代			消滅
検出遺構	弥生時代中期：竪穴式住居跡2軒、埋没谷3ヶ所（弥生時代～平安時代の遺物流入）				
出土遺物	ピット群（近世か？）				
特記事項	弥生土器、土師器、布痕土器、石器				
根拠	丘陵傾斜地の竪穴住居跡。住居内の整地（造成痕）が確認される。				
根拠	丹塗り（暗文有）の須久式甕出土。				
根拠	となる法令 57条の3				

18

市町村名	宮崎市	調査主体	宮崎県教育委員会	調査担当者	久木田浩子
フリカナ	ケジブン	フリカナ	ミヤギ	フリカナ	ケジブン
遺跡名	郡司分地区遺跡（第3次）	所在地	宮崎市大字	ミヤギ	ケジブン
調査原因	希望ヶ丘西土地区画整理事業	調査面積		宮崎市大字	郡司分
調査期間	平成7年8月1日～平成8年9月19日	調査後の処置			500㎡
遺跡の種別	集落跡	遺跡の主な時代			消滅
検出遺構	縄文早期：集石遺構8基、土壙1基 弥生中期～後期：竪穴住居4軒、土溜り2基				
出土遺物	古墳時代：竪穴住居1軒 平安時代：竈付き竪穴住居1軒 時代不明の遺構：土壙2基				
特記事項	縄文時代早期の土器 弥生土器：甕・壺など				
根拠	古墳時代：土師質の土器（高環など）、須恵器（坏身部） 平安時代の土器				
根拠	となる法令 57条の3				

19

市町村名	宮崎市	調査主体	宮崎県教育委員会	調査担当者	東憲章
フリカナ	マエダ	フリカナ	ミヤギ	フリカナ	ニツメ マエダ
遺跡名	前田遺跡	所在地	宮崎市大字	ミヤギ	ニツメ マエダ
調査原因	10号線宮崎北バイパス建設	調査面積		宮崎市大字	新名爪前田
調査期間	平成7年11月13日～平成8年3月29日	調査後の処置			5,000㎡
遺跡の種別	水田	遺跡の主な時代			消滅
検出遺構	平安時代～中近世水田				
出土遺物	須恵器、土師質土器、布痕土器、陶磁器				
特記事項	木製品（下駄、杭）				
根拠	宮崎市新名爪は、平安時代中期に宇佐宮領荘園が広がった地域であり「土持家文書」等に記載有り。				
根拠	となる法令 57条の3				

20

市町村名	田野町	調査主体	宮崎県教育委員会	調査担当者	松林
フリカナ	テジノカワ	フリカナ	ミヤギ	フリカナ	ソノカワ テジノ
遺跡名	天神河内第2遺跡	所在地	宮崎郡田野町	ミヤギ	ソノカワ テジノ
調査原因		調査面積		宮崎郡田野町	大字天神
調査期間	平成7年11月10日～平成8年2月29日	調査後の処置			420㎡
遺跡の種別	集落	遺跡の主な時代			消滅
検出遺構	集石遺構2基、配石遺構1基、土抗2基				
出土遺物	縄文土器（塞ノ袖式土器、春日式土器など）				
特記事項	石器（石鏃、石皿など）				
根拠	文化層が2層確認された。第1文化層は第VII層で縄文早期、第2文化層は第IV層で春日式土器などの中期遺物を包含していた。				
根拠	となる法令 57条の3				

## 2 1

市町村名	清武町・田野町	調査主体	宮崎県教育委員会	調査担当者	吉本正典・鎌田次郎
フリガナ	チハラ	フリガナ	ミヤザキケンキョウカクイハクミナハラ	所在地	宮崎郡清武町大字今泉字楯原
遺跡名	楯原遺跡	所在地	宮崎郡清武町大字今泉字楯原	調査面積	4,000㎡
調査原因	県営農地保全整備事業	調査期間	平成7年9月4日～平成8年1月31日	調査後の処置	消滅
調査期間	平成7年9月4日～平成8年1月31日	遺跡の種別	集落址・散布地	遺跡の主な時代	縄文時代（主に早期）・古代
遺跡の種別	集落址・散布地	検出遺構	縄文時代早期の集石遺構5基、縄文時代後期の竪穴1基		
検出遺構	縄文時代早期の土器（塞ノ神式など）、後期の土器（市来式系など）、石器。				
出土遺物	古代土師器（布痕土器あり）。				
特記事項	『楯原遺跡』県営農地保全事業に伴う埋蔵文化財発掘調査概要報告書（2）				
根拠となる法令	1996 宮崎県教育委員会				
根拠となる法令	57条の3				

## 2 2

市町村名	小林市	調査主体	宮崎県教育委員会	調査担当者	東憲章
フリガナ	コノハル	フリガナ	コノハル	所在地	小林市大字細野字前ノ原
遺跡名	前ノ原遺跡	所在地	小林市大字細野字前ノ原	調査面積	㎡
調査原因		調査期間	平成7年6月26日～平成7年7月28日	調査後の処置	消滅
調査期間	平成7年6月26日～平成7年7月28日	遺跡の種別	集落	遺跡の主な時代	古墳時代
遺跡の種別	集落	検出遺構	古墳時代中期：竪穴住居跡2軒		
検出遺構	古墳時代中期：竪穴住居跡2軒				
出土遺物	土師器、須恵器、石器				
特記事項	住居から須恵器出土（5世紀後半、坏身）。該期の須恵器は、西諸県地方では出土例が少なく貴重な資料である。				
根拠となる法令	57条の3				

## 2 3

市町村名	小林市	調査主体	宮崎県教育委員会	調査担当者	岩永・鎌田
フリガナ	カノハラ	フリガナ	カノハラ	所在地	小林市大字細野字神の原
遺跡名	神の原遺跡	所在地	小林市大字細野字神の原	調査面積	900㎡
調査原因	広域農道建設	調査期間	平成7年8月7日～平成7年9月1日	調査後の処置	消滅
調査期間	平成7年8月7日～平成7年9月1日	遺跡の種別	散布地	遺跡の主な時代	古墳時代
遺跡の種別	散布地	検出遺構	古墳時代遺物包含層 時期不明：土抗、ピット、溝状遺構		
検出遺構	古墳時代遺物包含層 時期不明：土抗、ピット、溝状遺構				
出土遺物	土師器、磨製石鏃				
特記事項					
根拠となる法令	57条の3				

## 2 4

市町村名	高原町	調査主体	宮崎県教育委員会	調査担当者	和田・平原
フリガナ	ヒロハラ	フリガナ	ニシロカケンカノハラ	所在地	西諸県郡高原町大字広原字荒迫
遺跡名	広原地区遺跡	所在地	西諸県郡高原町大字広原字荒迫	調査面積	12,000㎡
調査原因	宮崎フリーウェイ工業団地	調査期間	平成7年4月17日～平成8年3月31日	調査後の処置	消滅
調査期間	平成7年4月17日～平成8年3月31日	遺跡の種別	集落跡、畑地跡	遺跡の主な時代	古墳時代・古代
遺跡の種別	集落跡、畑地跡	検出遺構	古墳時代：竪穴住居4軒 古代：畝状遺構、土塙1基（8世紀頃） 時期不明の遺構：溝状遺構1条		
検出遺構	古墳時代：竪穴住居4軒 古代：畝状遺構、土塙1基（8世紀頃） 時期不明の遺構：溝状遺構1条				
出土遺物	弥生土器 古墳時代：甕などの土器片				
遺物	古代：土師器（甕・高台付き椀・椀）、須恵器片、石包丁、石鏃など				
特記事項	「宮崎県文化財調査報告書 第39集 宮崎県教育委員会 平成8年」にて平成6年度調査を概要報告				
根拠となる法令	57条の3				

## 2 5

市町村名	高原町	調査主体	宮崎県教育委員会	調査担当者	重山郁子
フリガナ	オホタニ	フリガナ	ニシロカケンカノハラ	所在地	西諸県郡高原町大字広原字大谷
遺跡名	大谷遺跡	所在地	西諸県郡高原町大字広原字大谷	調査面積	1,000㎡
調査原因	道路建設	調査期間	平成7年6月19日～平成7年8月4日	調査後の処置	消滅
調査期間	平成7年6月19日～平成7年8月4日	遺跡の種別	散布地	遺跡の主な時代	縄文後期・古代
遺跡の種別	散布地	検出遺構	畑の畝（古代？）、竪穴住居跡1軒（時期不明）		
検出遺構	畑の畝（古代？）、竪穴住居跡1軒（時期不明）				
出土遺物	縄文時代後期土器片 600点、石器 50点、土師器片 500点				
遺物	須恵器1点				
特記事項	畝は赤色火山灰の下から検出された。この火山灰は、外の遺跡では確認されていない。				
事項	縄文時代後期の遺物包含層中位に御池ボラ降下面が確認された。				
根拠となる法令	57条の3				

26

市町村名	都 城 市	調 査 主 体	宮崎県教育委員会	調査担当者	東 憲 章
フリガナ	マルタニ	フリガナ	フリガナ	フリガナ	シヤコジヨウ マルタニチョウ
遺跡名	丸谷第1遺跡	所在地	丸谷第1遺跡	丸谷第1遺跡	都城市丸谷町
調査原因	県道拡幅工事	調査面積	800㎡		
調査期間	平成7年9月4日～平成7年9月20日	調査後の処置	消滅		
遺跡の種類	散布地	遺跡の主な時代	弥生時代		
検出遺構	弥生時代後期～古墳時代初頭の遺物包含層				
出土遺物	弥生土器、土師器				
特記事項	隣接して山ノ田第1遺跡を調査しており、弥生時代終末から古墳時代前期の集落（竪穴住居12軒）が検出されている。				
根拠となる法令	57条の3				

27

市町村名	高 崎 町	調 査 主 体	宮崎県教育委員会	調査担当者	久 木 田 浩 子
フリガナ	カセト	フリガナ	フリガナ	フリガナ	キモロクケン カセトチョウ 材タカ カセト
遺跡名	黒瀬戸遺跡	所在地	黒瀬戸遺跡	黒瀬戸遺跡	北諸県郡高崎町大字大牟田字黒瀬戸
調査原因	国営都城盆地農業水利事業	調査面積	1,046㎡		
調査期間	平成7年11月22日～平成7年12月25日	調査後の処置	消滅		
遺跡の種類	散布地	遺跡の主な時代	弥生、古墳		
検出遺構	柱穴群、堀立柱建物数棟、溝状遺構				
出土遺物	弥生・古墳時代の土器				
特記事項					
根拠となる法令	57条の3				

28

市町村名	高 崎 町	調 査 主 体	宮崎県教育委員会	調査担当者	久 木 田 浩 子
フリガナ	カシノ	フリガナ	フリガナ	フリガナ	カシノチョウ 材タカ カシノ
遺跡名	上野原遺跡	所在地	上野原遺跡	上野原遺跡	高崎町大字大牟田字上野原
調査原因	国営都城盆地農業水利事業	調査面積	266㎡		
調査期間	平成7年12月26日～平成8年1月16日	調査後の処置	消滅		
遺跡の種類	散布地	遺跡の主な時代	弥生、古墳		
検出遺構	柱穴群、堀立柱建物数棟、竪穴住居？1軒（古墳）				
出土遺物	弥生・古墳時代の土器				
特記事項					
根拠となる法令	57条の3				

29

市町村名	宮 崎 市	調 査 主 体	宮崎県教育委員会	調査担当者	久木田・宗像
フリガナ	シクカ	フリガナ	フリガナ	フリガナ	シヤキチ ヲウガコクセト
遺跡名	右葛ヶ迫遺跡	所在地	右葛ヶ迫遺跡	右葛ヶ迫遺跡	宮崎市大字折生迫字倉元
調査原因	国道220号線青島バイパス建設	調査面積	6,340㎡		
調査期間	平成7年4月17日～平成7年11月2日	調査後の処置	消滅		
遺跡の種類	集落跡	遺跡の主な時代	縄文後・晩器、古墳、平安時代		
検出遺構	縄文中期：竪穴住居1軒、縄文後期：配石遺構1基・集石遺構3基				
出土遺物	古墳後期：竪穴住居3軒・溝状遺構2条、平安時代：溝状遺構2条、竪穴状遺構1基、他				
特記事項	縄文後期：市来・指宿式、縄文晩器：孔列文・突帯文・黒色摩研、弥生土器				
特記事項	古墳時代：須恵器・土器、平安時代：土師皿・布痕土器 石錘・石鏃・スクレイパー、他				
特記事項	宮崎県文化財調査報告書第39集 宮崎県教育委員会 平成8年1にて平成6年度調査を				
根拠となる法令	57条の3				

30

市町村名	宮 崎 市	調 査 主 体	宮崎市教育委員会	調査担当者	鳥 枝 誠
フリガナ	マソ	フリガナ	フリガナ	フリガナ	シヤキチ ヲウガコクセト
遺跡名	松添遺跡	所在地	松添遺跡	松添遺跡	宮崎市大字折生迫字下箸方
調査原因	青島シーガル土地区画整理事業	調査面積	1,600㎡		
調査期間	平成7年4月10日～平成7年8月7日	調査後の処置	消滅		
遺跡の種類	散布地	遺跡の主な時代	縄文後期～晩期		
検出遺構	溝状遺構				
出土遺物	縄文土器、土師器、石器				
特記事項					
根拠となる法令	57条の3				

## 3.1

市町村名	宮崎 市	調査主体	宮崎市教育委員会	調査担当者	中山豪・時任直也
フリガナ	ヒラタ	フリガナ	ヒラタ	フリガナ	ミヤザキ ケンゾウ ヒロ
遺跡名	平田遺跡	所在地	宮崎市大字郡司分字平田	調査面積	4,500㎡
調査原因	宮崎広域都市計画事業東宮土地区画整理事業	調査面積		調査後の処置	消滅
調査期間	平成7年4月27日～平成7年8月7日	調査後の処置		遺跡の主な時代	弥生～江戸
遺跡の種類	散布地	遺跡の主な時代			
検出遺構	溝 2条、杭列 1列				
出土遺物	弥生土器、土師器、鉄器、木器				
特記事項	『平田遺跡』宮崎広域都市計画事業東宮土地区画整理に伴う埋蔵文化財発掘調査の報告書				
根拠	1996年3月 となる法令 57条の3				

## 3.2

市町村名	宮崎 市	調査主体	宮崎市教育委員会	調査担当者	鳥枝誠・時任直也
フリガナ	サルノ	フリガナ	サルノ	フリガナ	ミヤザキ アキラ ハラチヨウ サルノ
遺跡名	猿野遺跡	所在地	宮崎市阿波岐原町猿野	調査面積	574㎡
調査原因	市道下北方通線改良工事	調査面積		調査後の処置	消滅
調査期間	平成7年8月11日～平成7年10月23日	調査後の処置		遺跡の主な時代	古墳時代
遺跡の種類	集落	遺跡の主な時代			
検出遺構	住居址 11軒、溝状遺構 3条				
出土遺物	土師器（甕・壺・小型丸底壺・高坏・鉢・器台・坏）、弥生土器、須恵器、軽石製品、鉄鏃				
特記事項	『猿野遺跡・萩崎第2遺跡』市道下北方通線改良工事に伴う発掘調査報告書				
根拠	1996年3月 となる法令 57条の3				

## 3.3

市町村名	宮崎 市	調査主体	宮崎市教育委員会	調査担当者	鳥枝誠・時任直也
フリガナ	ハギサキ	フリガナ	ハギサキ	フリガナ	ミヤザキ ナツメ
遺跡名	萩崎第2遺跡	所在地	宮崎市波島1丁目	調査面積	132㎡
調査原因	市道下北方通線改良工事	調査面積		調査後の処置	消滅
調査期間	平成7年9月8日～平成7年9月11日	調査後の処置		遺跡の主な時代	古墳時代
遺跡の種類	散布地	遺跡の主な時代			
検出遺構	溝状遺構 1条				
出土遺物	土師器（甕）				
特記事項	『猿野・萩崎第2遺跡』市道下北方通線改良工事に伴う発掘調査報告書				
根拠	1996年3月 となる法令 57条の3				

## 3.4

市町村名	宮崎 市	調査主体	宮崎市教育委員会	調査担当者	中山豪
フリガナ	ニガツタ	フリガナ	ニガツタ	フリガナ	ミヤザキ トモシロ ニガツタ
遺跡名	二月田遺跡	所在地	宮崎市大字富吉字二月田	調査面積	700㎡
調査原因	県営担い手育成基盤整備事業	調査面積		調査後の処置	消滅
調査期間	平成7年9月1日～平成7年9月29日	調査後の処置		遺跡の主な時代	奈良～平安
遺跡の種類	散布地	遺跡の主な時代			
検出遺構	溝状遺構 1条、ピット群				
出土遺物	土師器、須恵器				
特記事項					
根拠	となる法令 57条の3				

## 3.5

市町村名	宮崎 市	調査主体	宮崎市教育委員会	調査担当者	中塚・鳥枝誠・時任直也
フリガナ	イダノ	フリガナ	イダノ	フリガナ	ミヤザキ トシヨシ イダノ
遺跡名	待古墳群周辺遺跡	所在地	宮崎市大字跡江字井尻 ほか	調査面積	3,000㎡
調査原因	遺跡範囲確認調査	調査面積		調査後の処置	埋め戻し
調査期間	平成7年10月27日～平成8年1月19日	調査後の処置		遺跡の主な時代	弥生～古墳
遺跡の種類	集落、古墳	遺跡の主な時代			
検出遺構	竪穴住居、古墳周溝、土塋墓、土坑、円形周溝墓、竪穴状遺構、V字溝、溝状遺構				
出土遺物	弥生土器（甕・壺・高坏・器台・鉢）、石器（石包丁・石剣・石鏃・磨製石斧）				
特記事項	小銅鏡、土製まが玉、壺形埴輪、鉄族、縄文土器				
根拠	弥生時代：V字溝を伴う集落址の存在が明らかになった。また、石剣と小銅鏡が表採された。古墳時代：22号墳周辺において葺石と基段部整形が確認、落下した葺石の下から壺形埴輪を検出				
	となる法令 57条の3				

## 36

市町村名	都 城 市	調 査 主 体	都 城 市 教 育 委 員 会	調 査 担 当 者	横 山 哲 英
フリガナ	クダマ	フリガナ	フリガナ	フリガナ	シヨジヨツ コリホチヨウ
遺跡名	久玉遺跡 (第7次調査)	所在地	都 城 市 郡 元 町		
調査原因	土地区画整理事業	調査面積		1,060㎡	
調査期間	平成7年4月10日～平成7年7月27日	調査後の処置		消 滅	
遺跡の種別	集 落 跡	遺跡の主な時代		中世・近世	
検出遺構	A地区：溝状遺構4条、道路状遺構1条、石組遺構1基、土抗8基、井戸跡2基、柱穴群				
出土遺物	B地区：溝状遺構4条、道路状遺構(硬化体)2条、柱穴群、C地区：溝状遺構3条、土抗他				
特記事項	国産陶磁器(肥前系磁器・薩摩焼・信楽焼等)				
根拠となる法令	B・C地区で検出した溝状遺構は、両地区の北側に隣接する稲荷神社の結界を示す溝か、屋敷地や圃地などを区画するための溝であると考えられている。				
	57条の3				

## 37

市町村名	都 城 市	調 査 主 体	都 城 市 教 育 委 員 会	調 査 担 当 者	横 山 哲 英
フリガナ	カウカシヨアホ	フリガナ	フリガナ	フリガナ	シヨジヨツ シヅルヲウ
遺跡名	築池地下式横穴墓 1995-1号	所在地	都 城 市 下 流 水 町		
調査原因	土地区画整理事業	調査面積		10㎡	
調査期間	平成7年9月21日～平成7年9月29日	調査後の処置		消 滅	
遺跡の種別	地 下 式 横 穴 墓	遺跡の主な時代		古 墳 時 代	
検出遺構	地下式横穴墓 1基				
出土遺物	鹿角装剣 1振、刀子1本、土師器片				
特記事項	志和池・築池地下式横穴墓群の中の一つ。玄室形態は、同横穴墓群の中では小数派の妻入り・右方袖である。				
根拠となる法令	57条の3				

## 38

市町村名	都 城 市	調 査 主 体	都 城 市 教 育 委 員 会	調 査 担 当 者	桑 畑 光 博
フリガナ	シワチジウホマル	フリガナ	フリガナ	フリガナ	シヨジヨツ カツルヲウ
遺跡名	志和池城本丸跡	所在地	都 城 市 上 流 水 町		
調査原因	公園内水銀灯設置	調査面積		1㎡	
調査期間	平成7年9月29日	調査後の処置		消 滅	
遺跡の種別	城 館 跡	遺跡の主な時代		中 世	
検出遺構	表土は約30cmの暗褐色砂質シルト層で、その下に黒褐色シルト層が10～20cmほど残存していた				
出土遺物	さらにその下には霧島御池軽石層が厚く堆積している。				
特記事項	志和池城本丸跡は、今回の調査により曲輪平坦面において、中世に比定できる土層と遺構の残存が確認された。				
根拠となる法令	57条の3				

## 39

市町村名	都 城 市	調 査 主 体	都 城 市 教 育 委 員 会	調 査 担 当 者	桑 畑 光 博
フリガナ	ジュウカ	フリガナ	フリガナ	フリガナ	シヨジヨツ カツルヲウ
遺跡名	十三束遺跡	所在地	都 城 市 上 流 水 町		
調査原因	最終処分場建設	調査面積		上層1,350㎡、下層1,600㎡	
調査期間	平成7年9月11日～平成8年5月1日	調査後の処置		消 滅	
遺跡の種別	集 落 跡	遺跡の主な時代		縄文時代早期・後期、弥生中期	
検出遺構	弥生時代中期の土抗9基、焼土遺構4基、縄文時代後期の土抗10基、石組遺構1基				
出土遺物	時期不明土抗9基、縄文時代早期の陥し穴1基、土抗2基、集石遺構5基				
特記事項	弥生時代中期土器(前原北式の甕形土器・甕形土器および内陸部型甕)、磨製石鏃				
根拠となる法令	縄文時代後期(緩式土器)、石鏃、石皿、堅果類炭化物、頁岩および安産岩質の剥片多数				
	一つの霧島系火山灰(御池軽石と蒲牟田スコリア)と各時代の遺物の層位関係が把握できる点で貴重な遺跡である。				
	57条の3				

## 40

市町村名	都 城 市	調 査 主 体	都 城 市 教 育 委 員 会	調 査 担 当 者	桑 畑 光 博
フリガナ	マツカガ	フリガナ	フリガナ	フリガナ	シヨジヨツ カツルヲウ
遺跡名	松ヶ迫遺跡	所在地	都 城 市 上 流 水 町		
調査原因	最終処分場建設	調査面積		1,450㎡	
調査期間	平成7年9月12日～平成8年2月26日	調査後の処置		消 滅	
遺跡の種別	集 落 跡	遺跡の主な時代		縄 文 時 代 早 期	
検出遺構	縄文時代早期の炉穴2基、集石遺構9基、土抗3基				
出土遺物	縄文時代早期土器(塞ノ神式・界子仏式・押型文・縄文施文)				
特記事項	石鏃・磨石・剥片				
根拠となる法令	炉穴の検出は宮崎県内陸部で初めてであるが、共存する土器形式は、縄文施文土器と思われる				
	57条の3				

## 4 1

市町村名	都 城 市	調 査 主 体	都城市教育委員会	調査担当者	横 山 哲 英
フリガナ	マダ ナハラキ	フリガナ	シヨジヨシ カチ	所在地	都城市 中町
遺跡名	前田・中原地区遺跡	所在地	都城市 中町	調査面積	717㎡
調査原因	最終処分場建設	調査後の処置	消滅、一部現状保存	遺跡の主な時代	古墳前期・中世・近世
調査期間	平成7年8月17日～平成7年10月31日	遺跡の種別	集 落 跡	遺跡の主な時代	古墳前期・中世・近世
遺跡の種別	溝状遺構 1条、堀立柱建物跡 多数、柱穴群、風倒木痕	出土遺物	土師質土器、国産陶磁器（肥前系磁器・備前焼・薩摩焼 等）、舶載磁器（白磁）	特記事項	今回の調査結果から、元和の一国一城令以降と考えられていた同地区一帯の町屋形成の時期が鎌倉時代末期頃までさかのぼる可能性が出てきた。
根拠となる法令	57条の3				

## 4 2

市町村名	延 岡 市	調 査 主 体	延岡市教育委員会	調査担当者	山 田 聡
フリガナ	ハカシ ヨウノマル	フリガナ	ハカシ コウジ	所在地	延岡市 本小路
遺跡名	延岡城二の丸跡（第9次）	所在地	延岡市 本小路	調査面積	1,200㎡
調査原因	城山公園管理棟改築	調査後の処置	砂による埋め戻し	遺跡の主な時代	近 世
調査期間	平成7年7月24日～10月16日 平成7年12月6日～12月9日	遺跡の種別	城 郭	遺跡の主な時代	近 世
遺跡の種別	瓦だめ1、配石遺構1、石列遺構1、工房跡1、通路状遺構1	出土遺物	瓦類100点、陶磁器類50点、鉄釘2点、古銭1点、土師器10点	特記事項	
根拠となる法令	57条の3				

## 4 3

市町村名	延 岡 市	調 査 主 体	延岡市教育委員会	調査担当者	緒 方 農 一
フリガナ	ウノボウ	フリガナ	ハカシ トシマチヨ	所在地	延岡市 富美山町
遺跡名	上ノ坊遺跡	所在地	延岡市 富美山町	調査面積	1,000㎡
調査原因	宅地造成	調査後の処置		遺跡の主な時代	古墳時代
調査期間	平成7年8月21日～31日、10月9日～12月5日	遺跡の種別	古 墳	遺跡の主な時代	古墳時代
遺跡の種別	土壙墓 1基、円墳 1基	出土遺物	土壙墓 短剣1点、円墳 短甲1領、直刀2振、短剣5本、鉄鎌1点、鋤先2点、やりがんな1点、鉄鏝40本、土師質土器10点	特記事項	概報平成7年度市内遺跡発掘調査事業に伴う埋蔵文化財報告書 上ノ坊遺跡
根拠となる法令	57条の3				

## 4 4

市町村名	西 都 市	調 査 主 体	西都市教育委員会	調査担当者	養 方 政 幾
フリガナ	ミノ	フリガナ	サイト シウ ヒラジヨ	所在地	西都市大字三納字平城
遺跡名	三納遺跡	所在地	西都市大字三納字平城	調査面積	2,300㎡
調査原因	県営農村広域生活環境整備事業	調査後の処置	工事実施	遺跡の主な時代	中世～近世
調査期間	平成7年9月7日～平成8年3月27日	遺跡の種別	城 跡	遺跡の主な時代	中世～近世
遺跡の種別	本城西側中央部分から虎口を検出したのをはじめ堀立柱建物跡・土抗（円形・方形・楕円形）ピット群などを確認。	出土遺物	土師器・須恵器・青磁・白磁・陶磁器・土錘・古銭等が出土。全体の45%が土師器。	特記事項	「三納城跡・徳北城跡」『西都市埋蔵文化財発掘調査報告書』第24号 1966年
根拠となる法令	57条の3				

## 4 5

市町村名	西 都 市	調 査 主 体	西都市教育委員会	調査担当者	養 方 政 幾
フリガナ	ホキ	フリガナ	サイト ホキ ウノ	所在地	西都市大字徳北字上野
遺跡名	徳北遺跡	所在地	西都市大字徳北字上野	調査面積	2,500㎡
調査原因	県営農村広域生活環境整備事業	調査後の処置	工事実施	遺跡の主な時代	中世～近世
調査期間	平成7年10月18日～平成8年2月22日	遺跡の種別	城 跡	遺跡の主な時代	中世～近世
遺跡の種別	虎口（西区）をはじめ多数のピット及び土抗（南区・西区）などが検出されたが、ピットについては複雑に絡んでおり、堀立柱建物跡を確認するには至らなかった。	出土遺物	青磁・白磁・三彩盤などの輸入陶磁器類や国産陶磁器及び土師質土器のほかに弥生土器・有肩打製石斧・土錘・古銭などが出土。	特記事項	「三納城跡・徳北城跡」『西都市埋蔵文化財発掘調査報告書』第24号 1966年
根拠となる法令	57条の3				

46

市町村名	西都市	調査主体	西都市教育委員会	調査担当者	藁方政幾
フリカナ	サイト	フリカナ	フリカナ	サイト	フリカナ
遺跡名	ハルチウ	遺跡名	ハルチウ	所在地	ミヤケテラル
調査原因	西都原地区遺跡	調査原因	西都原地区遺跡	所在地	西都市大字三宅字寺原
調査期間	平成7年9月20日～平成7年10月20日	調査原因	原営圃場整備事業	調査面積	6.7㎡
調査期間	平成7年9月20日～平成7年10月20日	調査原因	調査面積	調査後の処置	遺構保存・工実施
遺跡の種類	集落跡	遺跡の種類	集落跡	遺跡の主な時代	古墳時代前期
検出遺構	竪穴式住居跡 7軒、ピット群	検出遺構	竪穴式住居跡 7軒、ピット群	検出遺構	竪穴式住居跡 7軒、ピット群
出土遺物	土師器：甕・壺・鉢・高坏など	出土遺物	土師器：甕・壺・鉢・高坏など	出土遺物	石器：すり石・長方形石包丁など
特記事項	「西都原地区遺跡」『西都市埋蔵文化財発掘調査報告書』第22号	特記事項	「西都原地区遺跡」『西都市埋蔵文化財発掘調査報告書』第22号	特記事項	1966年
根拠	となる法令	根拠	となる法令	根拠	57条の3

47

市町村名	西都市	調査主体	西都市教育委員会	調査担当者	藁方政幾
フリカナ	シナイ	フリカナ	フリカナ	サイト	フリカナ
遺跡名	ヒウカコクンツア	遺跡名	ヒウカコクンツア	所在地	ミヤケコクンツ
調査原因	市内遺跡（日向国分寺跡）	調査原因	日向国分寺跡	所在地	西都市大字三宅字国分寺
調査期間	平成7年7月26日～平成7年10月19日	調査原因	木喰五智館建築及び加藍配置確認	調査面積	45.0㎡
調査期間	平成7年7月26日～平成7年10月19日	調査原因	調査面積	調査後の処置	工実施・保存
遺跡の種類	国分寺	遺跡の種類	国分寺	遺跡の主な時代	古代～近世
検出遺構	並行したピット列と溝状遺構、掘込地業跡	検出遺構	並行したピット列と溝状遺構、掘込地業跡	検出遺構	並行したピット列と溝状遺構、掘込地業跡
出土遺物	瓦：軒丸瓦・軒平瓦・丸瓦・平瓦など	出土遺物	瓦：軒丸瓦・軒平瓦・丸瓦・平瓦など	出土遺物	土師器・青磁・陶磁器・須恵器・石器・古銭など
特記事項	「日向国分寺跡」『西都市埋蔵文化財発掘調査報告書』第23号	特記事項	「日向国分寺跡」『西都市埋蔵文化財発掘調査報告書』第23号	特記事項	1966年
根拠	となる法令	根拠	となる法令	根拠	57条の3

48

市町村名	西都市	調査主体	西都市教育委員会	調査担当者	藁方政幾
フリカナ	ミ	フリカナ	フリカナ	サイト	フリカナ
遺跡名	ハル	遺跡名	ハル	所在地	ミヤケイソツノ
調査原因	前原遺跡	調査原因	前原遺跡	所在地	西都市大字下三財字外園
調査期間	平成7年12月7日～平成7年12月14日	調査原因	自然陥没	調査面積	45.0㎡
調査期間	平成7年12月7日～平成7年12月14日	調査原因	調査面積	調査後の処置	
遺跡の種類	地下式横穴	遺跡の種類	地下式横穴	遺跡の主な時代	古墳時代後期
検出遺構	平入りの地下式横穴	検出遺構	平入りの地下式横穴	検出遺構	平入りの地下式横穴
出土遺物	土師器・須恵器：高坏・坏身・坏蓋・甕形土器	出土遺物	土師器・須恵器：高坏・坏身・坏蓋・甕形土器	出土遺物	鉄器・刀子・耳環、
特記事項	人骨片：4個体（幼児・壮年男女）	特記事項	人骨片：4個体（幼児・壮年男女）	特記事項	
根拠	となる法令	根拠	となる法令	根拠	57条の3

49

市町村名	西都市	調査主体	西都市教育委員会	調査担当者	藁方政幾
フリカナ	イカツノ	フリカナ	フリカナ	サイト	フリカナ
遺跡名	雷野遺跡	遺跡名	雷野遺跡	所在地	ミヤケイカツノ
調査原因	雷野遺跡	調査原因	雷野遺跡	所在地	西都市大字上三財字雷野
調査期間	平成7年11月9日～平成7年11月24日	調査原因	自然陥没	調査面積	1,200㎡
調査期間	平成7年11月9日～平成7年11月24日	調査原因	調査面積	調査後の処置	工実施
遺跡の種類	集落跡	遺跡の種類	集落跡	遺跡の主な時代	古墳時代
検出遺構	竪穴式住居2基（方形プラン）、溝状遺構	検出遺構	竪穴式住居2基（方形プラン）、溝状遺構	検出遺構	竪穴式住居2基（方形プラン）、溝状遺構
出土遺物	土師器 1、石錘 1	出土遺物	土師器 1、石錘 1	出土遺物	土師器 1、石錘 1
特記事項		特記事項		特記事項	
根拠	となる法令	根拠	となる法令	根拠	57条の3

50

市町村名	西都市	調査主体	西都市教育委員会	調査担当者	藁方政幾
フリカナ	カノ	フリカナ	フリカナ	サイト	フリカナ
遺跡名	上ノ原遺跡	遺跡名	上ノ原遺跡	所在地	ミヤケマツトサ
調査原因	公園造成工事	調査原因	公園造成工事	所在地	西都市大字清水字松本迫
調査期間	平成7年12月18日～平成8年3月29日	調査原因	公園造成工事	調査面積	3,000㎡
調査期間	平成7年12月18日～平成8年3月29日	調査原因	調査面積	調査後の処置	工実施
遺跡の種類	集落跡	遺跡の種類	集落跡	遺跡の主な時代	縄文～古代
検出遺構	縄文時代早期：集石遺構 20数基、	検出遺構	縄文時代早期：集石遺構 20数基、	検出遺構	竪穴式住居跡 19軒、堀立柱建物跡5棟、溝状遺構、土坑など
出土遺物	縄文時代早期：山形・楕円型土器、石鏃	出土遺物	縄文時代早期：山形・楕円型土器、石鏃	出土遺物	古墳時代以降：土師器（甕・壺形土器）
特記事項	「三納城跡・穂北城跡」『西都市埋蔵文化財発掘調査報告書』第24号	特記事項	「三納城跡・穂北城跡」『西都市埋蔵文化財発掘調査報告書』第24号	特記事項	1966年
根拠	となる法令	根拠	となる法令	根拠	57条の3

5 1

市町村名	小林市	調査主体	小林市教育委員会	調査担当者	中村 真由美
フリガナ	コノエ	フリガナ	コノエ	フリガナ	ナカノ マユミ
遺跡名	餅田遺跡	所在地	小林市大字真方字餅田		
調査原因	餅田遺跡整備	調査面積	13,000㎡		
調査期間	平成7年11月28日～平成8年3月14日	調査後の処置	消滅		
遺跡の種類	集落	遺跡の主な時代	縄文時代～古墳時代・古代		
検出遺構	縄文時代後期：住居跡 4軒、弥生時代中期：住居跡 1軒、古墳時代後期：住居跡 2・9軒				
出土遺物	古代：堀立柱建物：1軒、柱穴 1,000基				
特記事項	旧石器時代：有茎尖頭器、削器など、縄文時代：深鉢、石鏃、石核など				
根拠	弥生時代：甕・高坏・埴・鉄鏃・耳環など、古代：布痕土器・紡錘車、土錘など				
	となる法令   57条の3*				

5 2

市町村名	えびの市	調査主体	えびの市教育委員会	調査担当者	中野
フリガナ	エビノ	フリガナ	エビノ	フリガナ	ナカノ
遺跡名	宮田遺跡	所在地	えびの市大字坂元字宮田		
調査原因	ゴミ焼却場排土処分地建設	調査面積	2,100㎡		
調査期間	平成7年4月3日～平成7年4月17日	調査後の処置	消滅		
遺跡の種類	集落	遺跡の主な時代	平安～中世		
検出遺構	柱穴 50				
出土遺物	土師器 10				
特記事項					
根拠	となる法令   57条の3				

5 3

市町村名	えびの市	調査主体	えびの市教育委員会	調査担当者	中野
フリガナ	エビノ	フリガナ	エビノ	フリガナ	ナカノ
遺跡名	昌明寺遺跡	所在地	えびの市大字昌明寺字池畝		
調査原因	老人ホーム建設	調査面積	2,500㎡		
調査期間	平成7年6月1日～平成7年8月30日	調査後の処置	一部埋め戻し		
遺跡の種類	集落	遺跡の主な時代	平安・鎌倉		
検出遺構	自然流路 2条、排水溝（板・杭構造）2条、堀立柱建物跡 1棟、土抗 2基				
出土遺物	縄文土器 1、弥生土器 11、土師器 29, 369（うち墨書土器 121）、須恵器 989				
特記事項	内里 1, 454（うち墨書土器 32）、黒色土器 1、古窯陶器 132、輸入陶磁器片 629				
根拠	木簡 1、墨書土器 153点のうち数点はパレットを使用している。 木器・木製品は生活用具全般 となる法令   57条の3				

5 4

市町村名	えびの市	調査主体	えびの市教育委員会	調査担当者	中野
フリガナ	エビノ	フリガナ	エビノ	フリガナ	ナカノ
遺跡名	元巣塚	所在地	えびの市大字池島		
調査原因	老人ホーム建設	調査面積	60㎡		
調査期間	平成7年10月2日～平成7年10月27日	調査後の処置	整備		
遺跡の種類	集落	遺跡の主な時代	近世初頭		
検出遺構	2段築成の塚、全周する周溝				
出土遺物	刀片（表土内）1点のみ				
特記事項					
根拠	となる法令   57条の3				

5 5

市町村名	えびの市	調査主体	えびの市教育委員会	調査担当者	中野
フリガナ	エビノ	フリガナ	エビノ	フリガナ	ナカノ
遺跡名	茶屋平遺跡	所在地	えびの市大字茶屋平		
調査原因	老人ホーム建設	調査面積	250㎡		
調査期間	平成8年1月10日～平成8年1月27日	調査後の処置	消滅		
遺跡の種類	集落	遺跡の主な時代	近世初頭		
検出遺構	ピット 4～5				
出土遺物	黒曜石 1				
特記事項					
根拠	となる法令   57条の3				

## 56

市町村名	えびの市	調査主体	えびの市教育委員会	調査担当者	中野
フリカナ	ミウケンハル	フリカナ	フリカナ	フリカナ	ハクミウケンハル
遺跡名	妙見原遺跡	所在地	えびの市大字原田字妙見原		
調査原因	中山間事業に伴う圃場整備	調査面積	4,200㎡		
調査期間	平成8年1月10日～平成8年1月27日	調査後の処置	消滅		
遺跡の種類	生産	遺跡の主な時代	縄文～古墳・平安		
検出遺構	粘土採掘穴 1 (弥生後期)、土坑 (平安)、溝状遺構 数条 (平安～鎌倉)				
出土遺物	縄文土器 264 弥生土器・土師器 3,000 (複合口縁、免田式)				
特記事項	須恵器 11 (うち1点に墨書「駅」)、石器・石製品 94、その他 100点余り				
事項	『妙見原遺跡』「中山間地域農村活性化総合整備事業に伴う埋蔵文化財発掘調査概要Ⅲ」				
根拠	1996年				
根拠	となる法令	57条の3			

## 57

市町村名	日南市	調査主体	日南市教育委員会	調査担当者	的場丈明
フリカナ	カヒラ	フリカナ	フリカナ	フリカナ	ヒラ
遺跡名	影平遺跡	所在地	日南市大字平野		
調査原因	都市計画道路 (園田～平野線)	調査面積	5,000㎡		
調査期間	平成7年6月5日～平成7年11月30日	調査後の処置	消滅		
遺跡の種類	集落	遺跡の主な時代	弥生時代		
検出遺構	堀立柱跡 1軒、住居址 4軒、土壇 7基				
出土遺物	弥生土器、須恵器、陶磁器等 (コンテナボックス 98箱分)				
特記事項	磨製石鏃 1点、石皿 5点、石錘 1点				
事項					
根拠	となる法令	57条の3			

## 58

市町村名	日南市	調査主体	日南市教育委員会	調査担当者	的場丈明
フリカナ	キノキヒラ	フリカナ	フリカナ	フリカナ	カカマツノ
遺跡名	柿の木平遺跡	所在地	日南市大字上方字大園		
調査原因	交流センター建設	調査面積	10,000㎡		
調査期間	平成8年1月20日～平成8年3月29日	調査後の処置	消滅		
遺跡の種類	集落	遺跡の主な時代	弥生時代		
検出遺構	堀立柱跡 4軒、住居址 1軒、土壇 5基				
出土遺物	弥生土器 (コンテナボックス 60箱分)				
特記事項					
事項					
根拠	となる法令	57条の3			

## 59

市町村名	串間市	調査主体	串間市教育委員会	調査担当者	宮田浩二
フリカナ	ヒカシ	フリカナ	フリカナ	フリカナ	ミカヒカシ
遺跡名	東堀遺跡	所在地	串間市大字西方字東堀		
調査原因	運動公園整備	調査面積	200㎡		
調査期間	平成7年8月22日～平成7年9月27日	調査後の処置	消滅		
遺跡の種類	包蔵地	遺跡の主な時代	縄文時代後期・晩期・中世		
検出遺構	土坑、ピット (時期不詳、旧地形にはうねりが見られ、遺構の密度は薄い)				
出土遺物	土器片 (300点)、打製石斧 (2点)				
特記事項					
事項					
根拠	となる法令	57条の3			

## 60

市町村名	清武町	調査主体	清武町教育委員会	調査担当者	伊東但
フリカナ	ハッカノ	フリカナ	フリカナ	フリカナ	ミサキノキョウフキハカノ
遺跡名	白ヶ野第1遺跡	所在地	宮崎郡清武町大字船引字白ヶ野		
調査原因	平成7年度県営農地保全事業	調査面積	7,200㎡		
調査期間	平成7年11月22日～平成8年3月14日	調査後の処置	工事実施		
遺跡の種類	集落跡	遺跡の主な時代	旧石器、縄文、弥生		
検出遺構	平安時代：土坑 52基、縄文時代早期：集石遺構6基				
出土遺物	旧石器時代：スクレーパー、剥片 縄文時代早期：土器片、石鏃、石匙、磨石				
特記事項	縄文時代後期土器片、弥生式土器片、土師器				
事項	小林軽石層～直下より石器等出土				
根拠	となる法令	57条の3			

## 6.1

市町村名	田野町	調査主体	田野町教育委員会	調査担当者	森田
フリガナ	マワケ	フリガナ	フリガナ	フリガナ	フリガナ
遺跡名	馬渡第1遺跡	所在地	田野町船ヶ山		
調査原因	ガソリンスタンド建設	調査面積	2,000㎡		
調査期間	平成7年5月4日～	調査後の処置	消滅		
遺跡の種類	散布地	遺跡の主な時代	縄文時代(早期)		
検出遺構	集石遺構 1基				
出土遺物	土器：縄文時代早期(前平式) 石器：石匙、石核、剥片類、磨石、石皿				
特記事項	『馬渡第1遺跡』田野町文化財調査報告書 第22集 1996年				
根拠	となる法令 57条の3				

## 6.2

市町村名	田野町	調査主体	田野町教育委員会	調査担当者	金丸
フリガナ	シノ	フリガナ	フリガナ	フリガナ	フリガナ
遺跡名	七野第4遺跡	所在地	田野町		
調査原因	西地区開発事業	調査面積	1,000㎡		
調査期間	平成7年5月4日～	調査後の処置	消滅		
遺跡の種類	散布地	遺跡の主な時代	縄文時代(中期)		
検出遺構	集石遺構 4基、土抗29基				
出土遺物	旧石器時代：ナイフ形石器、スクレイパー、石核、剥片 縄文時代：草創期・早期(円筒系、塞ノ神式・平式)、前期(縄B式・縄CD式・曾畑式)、中期(大平式)、石錘、石匙他				
特記事項					
根拠	となる法令 57条の3				

## 6.3

市町村名	田野町	調査主体	田野町教育委員会	調査担当者	金丸
フリガナ	カノハル	フリガナ	フリガナ	フリガナ	フリガナ
遺跡名	高野原遺跡	所在地	田野町字高野原		
調査原因	西地区開発事業	調査面積	3,450㎡		
調査期間	平成7年5月4日～	調査後の処置	消滅		
遺跡の種類	散布地	遺跡の主な時代	縄文時代(早期)		
検出遺構	集石遺構 10基以上(個体未識別)				
出土遺物	縄文時代早期：円筒系(下剥峯・前平・知覧)に僅かに押型文が混じる。石器：石鏃・スクレイパー・二次加工剥片・磨石・石皿(殆どが黒曜石製)				
特記事項					
根拠	となる法令 57条の3				

## 6.4

市町村名	佐土原町	調査主体	佐土原町教育委員会	調査担当者	木村明史
フリガナ	サトウラジヨウキ	フリガナ	フリガナ	フリガナ	フリガナ
遺跡名	佐土原城跡	所在地	宮崎県佐土原町大字上田島字追手		
調査原因	史跡整備	調査面積	1,000㎡		
調査期間	平成7年3月～平成7年4月	調査後の処置	保存		
遺跡の種類	城郭	遺跡の主な時代	中世～近世		
検出遺構	石垣、礎石、河原石、掘立柱建物、土堀				
出土遺物	現状では、石垣は四方二段組みの10m×12m 軒丸瓦、軒平瓦、鯨瓦(織豊期)				
特記事項					
根拠	となる法令 57条の3				

## 6.5

市町村名	高岡町	調査主体	高岡町教育委員会	調査担当者	島田・今城
フリガナ	カカハト	フリガナ	フリガナ	フリガナ	フリガナ
遺跡名	高岡麓遺跡	所在地	東諸県郡高岡町大字飯田字前田		
調査原因	個人住宅	調査面積	100㎡		
調査期間	平成7年5月15日～平成7年5月16日	調査後の処置	工事実施		
遺跡の種類	散布地	遺跡の主な時代	中世・近世		
検出遺構	柱穴、溝、整地層				
出土遺物	陶磁器(伊万里系・薩摩系)				
特記事項	「高岡町内遺跡Ⅳ」 1996年3月				
根拠	となる法令 57条の3				

66

市町村名	高岡町	調査主体	高岡町教育委員会	調査担当者	島田・今城
フリガナ	カハル	フリガナ	フリガナ	ヒカ	カハル
遺跡名	中原遺跡	所在地	東諸県郡高岡町大字五町字中原		
調査原因	農道新設	調査面積	600㎡		
調査期間	平成7年9月25日～平成7年11月25日	調査後の処置	工事実施		
遺跡の種別	散布地	遺跡の主な時代	縄文早期		
検出遺構	集石遺構 5基、礫群				
出土遺物	縄文式土器（桑ノ丸式・平格式・押型文式）、石器（石鏃・スクレイパー）、礫（礫片・焼礫）、炭片				
特記事項					
根拠	となる法令 57条の3				

67

市町村名	高岡町	調査主体	高岡町教育委員会	調査担当者	島田・今城
フリガナ	オカキ	フリガナ	フリガナ	ヒカ	オカキ
遺跡名	小田元遺跡	所在地	東諸県郡高岡町大字浦之名字久木野		
調査原因	農道新設	調査面積	500㎡		
調査期間	平成7年11月6日～平成7年12月7日	調査後の処置	工事実施		
遺跡の種別	散布地	遺跡の主な時代	古墳		
検出遺構	方形住居跡 2軒、土坑 4基、ピット 多数、包含層 1層、落ち込み 数ヶ所				
出土遺物	土師器				
特記事項					
根拠	となる法令 57条の3				

68

市町村名	高岡町	調査主体	高岡町教育委員会	調査担当者	島田・今城
フリガナ	シヨカ	フリガナ	フリガナ	ヒカ	シヨカ
遺跡名	城ヶ峰遺跡	所在地	東諸県郡高岡町大字花見字東城連		
調査原因	農道改良	調査面積	502㎡		
調査期間	平成7年11月6日～平成7年12月7日	調査後の処置	工事実施		
遺跡の種別	散布地	遺跡の主な時代	縄文～中世		
検出遺構	ピット 包含層				
出土遺物	縄文式土器（市来式・指宿式）、円盤状土製品、石錘				
特記事項					
根拠	となる法令 57条の3				

69

市町村名	新富町	調査主体	新富町教育委員会	調査担当者	有馬義人
フリガナ	ヒラ	フリガナ	フリガナ	ヒラ	ヒラ
遺跡名	比良横穴墓群	所在地	児湯郡新富町大字三納代		
調査原因	民間土砂採取	調査面積	3.6㎡		
調査期間	平成7年8月8日～平成7年12月2日	調査後の処置	消滅		
遺跡の種別	古墳	遺跡の主な時代	古墳時代		
検出遺構	横穴墓3基 1号：半壊状態で羨道部分も不明であるが復元すると一番大きい。2号：タテ約2m×ヨコ約2mの玄室に羨道があり、人骨が現存していた。				
出土遺物	3号：タテ約2m×ヨコ約2mの玄室で右半分が未整形で一段高い。水脈の影響で内部側壁の相壁が激しく、羨道も不明瞭である。				
特記事項	1号：須恵器2点、鏝（イモガイ軸使用）1点、鉄不明製品破片10点、耳環2点 2号：須恵器33点、耳環12点、鉄鏝8点、刀子3点、土師器破片、ほかに人骨5体分				
根拠	3号：須恵器10点、耳環2点、刀子1点 各横穴墓にみられる刺突痕は珍しい事例で、西都市穂北横穴墓に同様の事例があるとされるが不明である。また、残存状況は悪いが2号横穴墓から人骨が5体分ほど発見された。				
根拠	となる法令 57条の3				

70

市町村名	新富町	調査主体	新富町教育委員会	調査担当者	有馬義人
フリガナ	トク	フリガナ	フリガナ	ヒラ	トク
遺跡名	富田1号墳	所在地	児湯郡新富町大字上富田		
調査原因	土地区画整理事業にともなう	調査面積	8.6㎡		
調査期間	平成7年9月10日～平成7年10月10日	調査後の処置	現状復元		
遺跡の種別	古墳	遺跡の主な時代	古墳時代		
検出遺構	古墳周溝検出・古墳の墳丘測量、古墳の径 約24m、周溝の幅 約2m				
出土遺物	石錘：扁平で隅丸長方形の石の両端を打ち欠いたもの。 石斧：打製				
特記事項	土師器：すべて小片のみ・なかに土師皿あり。 須恵器：提壺・瓶の小片				
根拠	周溝の底面に散乱した遺物が少なく、中位の第2層・第3層から出土する例が多かったためこれらの遺物に関しても周辺遺跡からの流れこみの可能性もあるが、現段階としては6世紀の円墳				
根拠	となる法令 57条の3				

## 7 1

市町村名	新 富 町	調査主体	新富町教育委員会	調査担当者	有 馬 義 人
フリガナ	ニウ タ ハル	フリガナ	フリガナ	コクン	シツシヨウ
遺跡名	新田原 6.1号 墳	所在地	児湯郡 新富町 大字新田	コクン	シツシヨウ
調査原因	宅地造成	調査面積	2.0㎡	コクン	シツシヨウ
調査期間	平成7年12月26日～平成7年12月28日	調査後の処置	保 存	コクン	シツシヨウ
遺跡の種別	古 墳	遺跡の主な時代	古 墳 時 代	コクン	シツシヨウ
検出遺構	6.1号墳の周溝の一部が検出。円墳の周囲を巡る溝が検出。				
出土遺物	埴輪片 コンテナ2箱、土師器 コンテナ1箱、須恵器3片				
特記事項	現在までに確認された埴輪採用古墳のうち、祇園原古墳中で7基目、新田原古墳群では9基目である。				
根拠	となる法令 57条の3				

## 7 2

市町村名	高 鍋 町	調査主体	高鍋町教育委員会	調査担当者	山 本 格
フリガナ	タカカハ	フリガナ	フリガナ	コクン	タカハ
遺跡名	高鍋城跡	所在地	児湯郡高鍋町大字南高鍋字田城内	コクン	タカハ
調査原因	神社本殿等建設	調査面積	1.10㎡	コクン	タカハ
調査期間	平成8年2月6日～平成8年3月9日	調査後の処置	消 滅	コクン	タカハ
遺跡の種別	城 館 跡	遺跡の主な時代	近 世	コクン	タカハ
検出遺構	ピット群（礎石の抜き取り跡と推定され規則性がみられる。及び掘立柱穴列）				
出土遺物	土壙、素掘り溝 2条				
特記事項	瓦（軒丸瓦・軒平瓦など）、陶器（皿・碗・甕など）、染付（皿など）				
根拠	瓦器（皿・すり鉢など）、銭貨				
根拠	高鍋城本丸に所在したとされる奥御殿の遺構の一部。本丸の政庁及び奥御殿の平面図が現存しており、今回の成果から、本丸内の建物配置状況がほぼ推定される。				
根拠	となる法令 57条の3				

## 7 3

市町村名	南 郷 村	調査主体	南郷村教育委員会	調査担当者	菅付・松林
フリガナ	ミナト	フリガナ	フリガナ	コクン	ミナト
遺跡名	小路遺跡	所在地	東臼杵郡南郷村大字神門字小路	コクン	ミナト
調査原因	「西の正倉院」造成工事	調査面積	1.70㎡	コクン	ミナト
調査期間	平成7年9月27日～10月11日 平成8年1月23日～1月25日	調査後の処置	一部消滅	コクン	ミナト
遺跡の種別	散 布 地	遺跡の主な時代	弥生時代、古墳時代	コクン	ミナト
検出遺構	自然流路				
出土遺物	弥生土器片1, 500点、須恵器（坏身、蓋）3点				
特記事項	谷地形に山砂とともに遺物が流れ込んでいた。				
根拠	となる法令 57条の3				

## 7 4

市町村名	西 郷 村	調査主体	西郷村教育委員会	調査担当者	井 田 篤
フリガナ	サイゴ	フリガナ	フリガナ	コクン	サイゴ
遺跡名	下峰地遺跡・牧の鶴遺跡	所在地	西郷村大字田代字下峰地～牧ノ鶴	コクン	サイゴ
調査原因		調査面積	2.30㎡	コクン	サイゴ
調査期間	平成8年1月16日～平成8年3月29日	調査後の処置	消 滅	コクン	サイゴ
遺跡の種別		遺跡の主な時代	縄文時代前期・中世	コクン	サイゴ
検出遺構	柱穴12基（時期不明）、土抗2基（時期不明）*共に牧の鶴遺跡				
出土遺物	茶うす、銭、土器片（縄文時代前期）、石器（石鏃・石斧）*全て牧の鶴遺跡				
特記事項	下峰地遺跡は、土砂崩れによるとおもわれる礫の流れこみにより文化層を欠落しており、遺物は土器片を微量確認したのみで遺構は検出されなかった。				
根拠	となる法令 57条の3				

## 7 5

市町村名	北 方 町	調査主体	北方町教育委員会	調査担当者	小 野 信 彦
フリガナ	ヒガシ	フリガナ	フリガナ	コクン	ヒガシ
遺跡名	東原遺跡	所在地	東臼杵郡北方町 卯 東原	コクン	ヒガシ
調査原因	町営住宅造成	調査面積	1.30㎡	コクン	ヒガシ
調査期間	平成7年10月2日～平成7年10月13日	調査後の処置	一部盛土により保存	コクン	ヒガシ
遺跡の種別	散 布 地	遺跡の主な時代	縄文時代・中世	コクン	ヒガシ
検出遺構	溝状遺構、柱穴若干（時期不明）				
出土遺物	縄文土器片など若干。				
特記事項	一部A.Tまで掘り下げたが、良好な包含層、遺物集中部に当たらなかった。周辺は開墾により包含層が破壊されていて遺物（細片が多い）が散見される。				
根拠	となる法令 57条の3				

76

市町村名	北方町	調査主体	北方町教育委員会	調査担当者	小野信彦
フリガナ	ヒノキノ	フリガナ	ヒノキノ	フリガナ	ヒノキノ
遺跡名	岩七北平遺跡	所在地	東臼杵郡北方町寅岩七北平		
調査原因	町道拡幅工事	調査面積	550m <sup>2</sup>		
調査期間	平成8年2月26日～平成8年3月22日	調査後の処置	消滅		
遺跡の種類	散布地	遺跡の主な時代	旧石器・縄文早期・古墳・中世		
検出遺構	集石遺構3基(縄文時代早期)				
出土遺物	旧石器時代使用痕剥片など。縄文時代早期押型文土器・石鏃など。古墳時代土師器など。中世陶磁器・土師器など。				
特記事項	岩七北平遺跡の西側に谷を挟んで位置する。一部A T層まで掘り下げたが、良好な遺物包含層には当たらなかった。				
根拠	となる法令 57条の3				

77

市町村名	高千穂町	調査主体	高千穂町教育委員会	調査担当者	緒方俊輔
フリガナ	タカチホ	フリガナ	タカチホ	フリガナ	タカチホ
遺跡名	吾平遺跡	所在地	西臼杵郡高千穂町大字三田井字吾平		
調査原因	町営三田井温泉開発	調査面積	8,000m <sup>2</sup>		
調査期間	平成7年4月1日～平成7年11月8日	調査後の処置	消滅(一部埋土下で保存)		
遺跡の種類	集落	遺跡の主な時代	縄文早期		
検出遺構	平地式住居1軒(縄文早期)、竪穴住居1軒(縄文後～晩期)、集石遺構2基、落とし穴4基				
出土遺物	掘立柱建物2棟、根石ピット1基(時期不明) 縄文土器、石器、陶磁器、銅銭「寛永通宝」、青銅製品「キセル」				
特記事項	調査地は、陣内遺跡の東側の丘陵である。縄文早期のキャンプサイトとしての遺構が主であるが、縄文後～晩期の遺物包含層も谷部で確認した。北側では縄文後～晩期の竪穴住居1軒を検出				
根拠	となる法令 57条の3				

78

市町村名	高城町	調査主体	高城町教育委員会	調査担当者	白谷健一
フリガナ	タカキ	フリガナ	タカキ	フリガナ	タカキ
遺跡名	山城第1、雁寺第2遺跡	所在地	北諸県郡高城町大字有水字雁寺		
調査原因	県営農地保全整備事業	調査面積	5,568m <sup>2</sup>		
調査期間	平成7年9月20日～平成8年2月7日	調査後の処置	消滅		
遺跡の種類	集落	遺跡の主な時代	縄文時代後期～晩期		
検出遺構	竪穴住居4軒(縄文晩期)、土壇多数(縄文後期～晩期)				
出土遺物	縄文土器(市来式・黒色磨研)、垂飾、石鏃、石斧、土師器				
特記事項	住居跡、土壇墓、貯蔵穴の確認。 概報：『雁寺第2遺跡、山城第1遺跡』高城町文化財調査報告書 第5集 1996				
根拠	となる法令 57条の3				

79

市町村名	山田町	調査主体	山田町教育委員会	調査担当者	寺師雄二
フリガナ	ヤマダ	フリガナ	ヤマダ	フリガナ	ヤマダ
遺跡名	西原遺跡	所在地	北諸県郡山田町大字山田		
調査原因	町道拡幅工事	調査面積	200m <sup>2</sup>		
調査期間	平成7年12月1日～平成7年12月28日	調査後の処置	消滅		
遺跡の種類	散布地	遺跡の主な時代	縄文時代後期～古墳時代		
検出遺構	溝状遺構1条(時期不明であるが、中世以降のものと考えられる。)				
出土遺物	縄文時代後期：市来式土器 外、縄文時代後期石器：石斧・石匙・磨石 外 弥生時代後期～古墳時代土器・石器 古墳時代 鉄鏃				
特記事項					
根拠	となる法令 57条の3				

80

市町村名	高崎町	調査主体	高崎町教育委員会	調査担当者	山崎薫
フリガナ	タカサキ	フリガナ	タカサキ	フリガナ	タカサキ
遺跡名	源太遺跡	所在地	北諸県郡高崎町大字前田字迫間		
調査原因	個人住宅新築	調査面積	145m <sup>2</sup>		
調査期間	平成7年7月10日～平成7年7月31日	調査後の処置	工事未実施		
遺跡の種類	散布地	遺跡の主な時代	弥生～古墳時代		
検出遺構	無し				
出土遺物	弥生土器・土師器 計 1,000点 石器 5点				
特記事項					
根拠	となる法令 57条の2				

8 1

市町村名	須木村	調査主体	須木村教育委員会	調査担当者	岩永・重山
フリガナ			フリガナ	フリガナ	
遺跡名	内山城跡		所在地	西諸郡	須木村大字内山
調査原因	個人住宅新築		調査面積		400㎡
調査期間	平成7年9月18日～平成7年10月23日		調査後の処置		消滅
遺跡の種別	散布地		遺跡の主な時代		縄文早期
検出遺構	集石遺構1基(縄文早期)				
出土遺物	縄文時代早期土器片(押型文・貝殻条痕文)、石鏃、石皿、擦石				
特記事項	遺跡の上部は削平により消滅していたが、縄文早期の遺物包含層が残っていた。遺物包含層には多量の焼石が散乱していた。出土土器は格子目押型文が主である。				
根拠	となる法令 57条の2				

8 2

市町村名	南郷町	調査主体	南郷町教育委員会	調査担当者	豊福 孝
フリガナ			フリガナ	フリガナ	
遺跡名	後田大谷遺跡・中迫遺跡		所在地	南那珂郡	南郷町大字榎原
調査原因	個人住宅新築		調査面積		2,400㎡
調査期間	平成7年9月～平成8年3月		調査後の処置		消滅
遺跡の種別			遺跡の主な時代		縄文時代
検出遺構	集石遺構10数基及び散石				
出土遺物	縄文時代早期 前平式土器(同筒) 底部、胴部共に破片 三十数点				
特記事項	集石遺構からは土器は伴っていない。				
根拠	となる法令 57条の2				

文書番号連結簿1995

連結番号	市町村名	遺跡名	試掘番号	試掘日付	試掘主体	試掘認定	発見番号	発見日付	工事番号	工事日付	本調査番号	本調査日付	本調査主体	本認定番号	本認定日付	保管証	申請	議与	文化庁番号	備考	
94002	西都市	西都原地区							40	940205	73	940920	市	95002	0406					はぎ整備	
94010	田野町	高野原			県				36	940905	70	940913	町	95006	0417				6委保記第5-5862		
94028	宮崎市	右葛方边			県				3				県	95044	1108					青島入バス	
94047	新富町	北田	20		県				23	940719	113	941128	町	95032	950928						
94049	高野町	立山	21	940527	町								町	95008	0421				7委保記第5-266号	工事通知無し、本調査分	
94061	延岡市	延岡城跡(藩校)							95017	0917				95078	950222				6委保記第5-3804	本調査分	
94075	えびの市	田代地区							24	940720	29	940614	市	95009	0421				6委保記第5-6021		
94085	都城市	山ノ田第1			県				30	940817	149	0221	県	95007	0417				7委保記第5-805号		
94092	田野町	永边第2							37	940905	63	940908	町	95005	0417				6委保記第5-5890		
94100	高野町	塚の本	71		町				67	941128				95081	950315	960403				本調査分	
94127	北方町	速日峰地区	101	941102	町				84	0210	157	0310	町	54					7委保記第5-1970	249,250,253,255号类	
94138	新富町	新田原古墳群	114	941201	町	95093	928														
94143	宮崎市	郡司分地区			県				72		126	0110	県	95015	0626				7委保記第5-205号		
94147	えびの市	稲荷下							73	941212	132	940120	市	95010	0421				7委保記第5-267号	農免	
94148	えびの市	六本原							74	941212	143	0120	市	95011	0421				7委保記第5-301号	認定1153有り	
95001	田野町	本野原・黒草第2	136	0124	県				85	0222	68	0110			0110				7委保記第5-266号		
95002	西郷村	上川久保	127	0110	県				82		82	0206			0206				7委保記第5-285号	立会	
95003	宮崎市	生自古墳群	128	0110	市						95004	0417			0417				7委保記第5-201号	確認	
95004	高野町	広原地区	129	0113	県				78	0131	95023	0803			0803				7委保記第5-228号	連結94153分を含む	
95005	川南町	塩付			町				79	0131											慎重
95006	高岡町	鍋山	133	0120	町				95012	0428									7委保記第5-268号	慎重	
95007	高岡町	朝野田・角ノ風	134	0120	町				81	0210									7委保記第5-493号	慎重	
95008	高岡町	城ノ峰	135	0120	町														7委保記第5-494号	慎重	
95009	高岡町	岩崎			県														7委保記第5-256号	工事通知無し	
95010	木城町	木城村古墳			県				130	0117	95003	0417	県	95003	0417				7委保記第5-287号		
95011	高野町	高野第3ノ丸武家屋敷跡	140	0126	町				87	0301	93	0322	県	93	0322				7委保記第5-495号		
95012	日向市	日知屋城跡	141	0130	市						95082	950315		95082	950315	960403			7委保記第5-496号		
95013	日南市	影平	142	0201	市														7委保記第5-676号		
95014	串間市	東堀	144	0206	市	91	315		95028	0710	95070	0824	市	95038	1024				7委保記第5-802,7		
95015	小林市	本田	145	0209	市									89	0315				委保記第5-5448		
95016	小林市	市谷地区	146	0209	市									90	0315				7委保記第5-303号		
95017	高野町	高野城跡	147	0209	町									95019	0717				7委保記第5-304号	本調査は別番号	
95018	宮崎清武	時屋上の原第1			県									95050	1204				7委保記第5-391号		
95019	高千穂町	吾平			県				80	0210	148	0209	県	95050	1204				7委保記第5-710号		
95020	日南市	欽姫城下町(佐藤)			市				83	0210	95174	950228	町	95083	960315				8委保記第5-1340	立会	
95021	新富町	新田原古墳群			県				86	0301											立会
95022	門川町	丸山			町				88	0303											立会
95023	清武町	野第4	151	0310	町				95037	0727				95001	0405				7委保記第5-1183	立会	
95024	三股町	田尻	152	0310	町														7委保記第5-1184		立会

文書番号連結簿1995

連結番号	市町村名	道路名	試験番号	試験日付	試験主体	試験認定	試験日付	発見番号	発見日付	工事番号	工事日付	本調査番号	本調査日付	本調査主体	本認定番号	本認定日付	保証証	申請	議号	文化庁番号	備考
95025	高城町	郷井地区	153	0310	県										92	0222				7委保記第5-1135	
95026	北郷町	前田	154	0310	町					89	0315									7委保記第5-1136	慎重
95027	北郷町	山飯屋開所跡	155	0310	町															7委保記第5-1137	欠番
95028																					
95029	宮崎清武	時屋地区(上原1・4,白ヶ野2・3)	158	0323	県				95007	0424	0424	95008	0425	県	95050	1204				7委保記第5-1235, 7委保記第5-2514	
95030	都城市	上冷水	159	0324	市															7委保記第5-1828	
95031	高城町	四家地区	160	0327	町															7委保記第5-1829	
95032	都農町	白水			町				90	0330	0330	161	0330	町	95020	0717				7委保記第5-1869	
95033	高崎町	上示野原			県				95001	0411	0411	95149	1228	県	95065	0122				9委保記第5-063	立会の結果、調査に移行
95034	高崎町	黒瀬戸			県				95002	0411	0411	95116	1108	県	95062	1228				7委保記第5-1341	試験は数年前
95035	都城市	久玉7次			県				95003	0411	0411	95001	0405	市	95017	0711				7委保記第5-2070	調査
95036	高城町	高城古墳群			県				95004	0412											立会
95037	西都市	三納城跡			市				95005	0419	0419	95009	0425	市	95021	0725	814			7委保記第5-2811	調査
95038	高原町	大谷			県				95006	0421	0421	95025	0612	県	95025	0808				7委保記第5-3563	調査
95039	都城市	上久保	95003	0424	市										95012	0515				7委保記第5-2482	確認
95040	えびの市	宮田			市							95004	0424	市						7委保記第5-2783	
95041	高岡町	喜呂木	95002	0405	町				95013	0428	0428									7委保記第5-2395	慎重
95042	宮崎市	松添			市				95010	0424	0424	95007	0425	市	95073	0202				7委保記第5-2787	調査
95043	田野町	馬渡第1			町				95008	0424	0424	95005	0424	町						7委保記第5-2786	調査
95044	田野町	七野第4			町				95009	0424	0424	95014	0512	町						7委保記第5-3134	調査
95045	宮崎市	平田			市				95011	0424	0424	95013	0508	市	95072	0202				7委保記第5-2940	調査
95046	清武町	下星野			県							95010	0428	県	95087	960327				7委保記第5-2553	東九州自動車道
95047	小林市	前ノ山			県				95014	0501	0501	95036	0623	県	95024	0804				7委保記第5-4028	調査
95048	日南市	欽鹿城下	95012	0508	市				95015	0508	0508									7委保記第5-2846	立会
95049	日南市	影平	95011	0508	市				95016	0508	0508									7委保記第5-3036	立会
95050	高岡町	高岡麓	95015	0512	町				95018	0529	0529									7委保記第5-3135	慎重
95051	西都市	上尾筋	95016	0517	市										95013	0613				7委保記第5-3136	
95052	都城市	響尾	95017	0526	市															7委保記第5-3249	
95053	高城町	後池	95018	0529	町															7委保記第5-3248	
95054	えびの市	昌明寺			市				95019	0530	0530	95019	0601	市	98003	960404				7委保記第5-3419	調査
95055	清武町	白ヶ野第一			県							95020	0605	県		0626				7委保記第5-3372	工事通知は一括
95056	都城市	田分尻枝第2	95022	0609	市										95014	0626				7委保記第5-3420	
95057	都城市	久玉7次A地区			市				95003	0411	0411	95023	0609	市	95027	0904				7委保記第5-3421	工事通知は95003で連絡は95035
95058	新富町	弁指平	95021	0605	町	95035	998		95076	1117	1117	95137	1208	町						7委保記第5-3561	試験分
95059	日南市	影平			市				95020	0612	0612	95026	0612	市						7委保記第5-3564	95049とは別
95060	清武町	上ノ原第1B地区			県				95024	0612	0612	95024	0612	県	95041	1101				7委保記第5-3562	工事通知は一括
95061	都城市	田分尻枝	95029	0616	市										95018	0711				7委保記第5-3565	
95062	日向市	寺上			市				95021	0619	0619	95040	0710	市						7委保記第5-4413	

文書番号連結簿1995

連結番号	市町村名	題名	試験番号	試験日付	試験主体	試験認定	試験日付	発見番号	発見日付	工事番号	工事日付	本調査番号	本調査日付	本調査主体	本認定番号	本認定日付	保管証	申請	議与	文化庁番号	備考	
95063	川南町	白坂谷			町					95022	0619				95034	0928					試験95未提出	
95064	宮崎市	余り田			県					95024	0707	95035	0623	県	95077	0222				7委保証第5-3938		
95065	高原町	瓜原B地区			県							95032	0620	県						7委保証第5-3938		
95066	都城市	上水嶽(松ヶ迫)	95033	0621	市					95042	0808	95075	0904	市	95022	0731				7委保証第5-3927, 7委保証第5-3704	1次試験 94116	
95067	西都市	寺崎4次	95030	0616	県															7委保証第5-3926	国債郡債 調査	
95068	高岡町	小田元	95027	0612	町					95033	0727	95122	1116	町	95054	1222				7委保証第5-4101, 7委保証第5-7557		
95069	高岡町	久木野	95028	0612	町															7委保証第5-4102		
95070	高岡町	茶屋原	95031	0616	町					95023	95019									7委保証第5-4103	債重	
95071	えびの市	極奄	95034	0621	県					95067	1025				95016	0705				7委保証第5-4027	立会 二次は95129	
95072	宮崎市	秋崎第2(極野)								95025	0622	95072	0825	市	95049	1117	1127			7委保証第5-3773	秋崎第2遺跡分	
95072	宮崎市	(秋崎第2)入藪野								95025	0622	95071	0825	市	95048	1117				7委保証第5-3772	藪野遺跡分	
95073	西都市	西都原	95037	0627	県																史料整備	
95074	門川町	江田城跡			町					95026	0630	95064	0809	町			215			7委保証第5-3444		
95075	都城市	丸谷第1			県					95027	0707	95069	0824	県	95031	0927				7委保証第5-3447	調査	
95076	小林市	本田	95039	0710	市					95060	1009									7委保証第5-4312	債重	
95077	栲幡町	弓田			町					95029	0710											立会
95078	栲幡町	中ノ迫			町					95030	0710											調査 試験は94109
95079	栲幡町	大谷後			町					95030	0710	95099	1019	町						7委保証第5-7484	調査	
95080	高崎町	藤太			町					95031	0711	95041	0711	町	95026	0816				7委保証第5-4414		
95081	都城市	鈴川第一	95042	0711	市															7委保証第5-4415		
95082	都城市	上水嶽野首	95043	0711	市															7委保証第5-4416		
95083	西都市	徳北城跡			市					95032	0712	95047	0717	市	95084	96035	960402			7委保証第5-4519	調査	
95084	高岡町	一里山第一	95038	0703	町															7委保証第5-4515		
95085	宮崎市	真田地区A地点	95044	0711	県															7委保証第5-4516		
95086	川南町	霧島	95045	0711	県					95036	0721									7委保証第5-4517	立会	
95087	西都市	西都原			市					95033	0717											債重
95088	高岡町	高岡麓7次	95046	0714	町					95038	0727									7委保証第5-4518	債重	
95089	須木村	内山城	95051	0724	村					95054	0925	95088	0820	村	95040	1025				7委保証第5-4644, 7委保証第5-8246		
95090	国直町	木盛古墳群			町					95034												立会
95091	西都市	日向国分寺跡	95050	0724	市					95074	1115	95124	1117	市	95056	1227	124			7委保証第5-4643, 7委保証第5-7837		
95092	日向市	北川内	95049	0720	県					95087	1221									7委保証第5-4642	債重	
95093	都城市	女橋	95052	0727	市															7委保証第5-4645		
95094	都城市	下新牟田	95054	0731	市					95049	0908									7委保証第5-4710	立会	
95095	延岡市	延岡城二ノ丸跡			市					95065	0720	95063	0727	市	95061	1227				7委保証第5-4730		
95096	新富町	花園	95048	0717	町										95036	0928				7委保証第5-4729		
95097	宮崎市	郡司2次(地区)			県							95055	0731	県	89502	0922				7委保証第5-4711	認定番号に注意	

文書番号連結簿1995

連結番号	市町村名	題名	試験番号	試験日付	試験主体	試験認定	試験日付	発見番号	発見日付	工事番号	工事日付	本調査番号	本調査日付	本調査主体	本認定番号	本認定日付	保管証	申請	議与	文化庁番号	備考	
95098	小林市	神の原			県				95014	95014	0501	95056	0803	県	95028	0906				7委保記第5-4751		
95099	高原町	広原D地区			県							95057	0803	県	95089	960229				7委保記第5-4752		
95100	精武町	竹之内・杉木原			県							95058	0807	県	95085	960222				7委保記第5-4809		
95101	都城市	中須第2	95059	0807	市															7委保記第5-4810		
95102	都城市	都城第(1次)	95060	0807	市										95047	1120				7委保記第5-4811		
95103	都城市	十三東	85		市															7委保記第5-5703	試験番号94113,認定11-57	
95104	都城市	隼風谷第一	86		市															7委保記第5-6328,	試験番号94114,認定11-55	
95105	西都市	寺原	95061	0807	県															7委保記第5-4889	慎重 県道改良	
95106	田野町	鹿村野第3	95062	0809	県															7委保記第5-5770	立会	
95107	えびの市	薮下			市																	
95108	新富町	北良1号敷六墓			町		95001	0804														
95109	都城市	大楠	95065	0818	市										95063	0809				7委保記第5-5063	調査	
95110	田野町	高野原			町										95042	1106				7委保記第5-5393		
95111	田野町	前原第2	95066	0822	県															7委保記第5-6408		
95112	西都市	平郡			市															7委保記第5-5771		
95113	新富町	北良2号敷六墓			町										95030	0912	1005			7委保記第5-5445		
95114	高野町	中原			町										95069	0201				7委保記第5-5446		
95115	清武町	白ヶ野第1			町										95069	0927				7委保記第5-6409	調査	
95116	都城市	釜ヶ崎	95077	0904	市										95123	1116				7委保記第5-7558	調査	
95117	都城市	前田・中原地区			市	95029									95078	0904				7委保記第5-5706	立会 試験立調査	
95118	西郷村	小谷地区	95079	0912	県															7委保記第5-5707	試験立共同知,工事通知は本年度、処理は慎重立会	
95119	西都市	雷野	95080	0912	県															7委保記第5-6075		
95120	西都市	西都原地区			市															7委保記第5-6076,		
95121	田野町	天神町内第2			市															7委保記第5-7487		
95122	国富町	本庄古墳群	95086	0920	県															7委保記第5-6078		
95123	宮崎市	二月田			町															7委保記第5-8327		調査
95124	精武田野	中尾地区道原			県															7委保記第5-6167		
95125	高城町	柳井地区			市															7委保記第5-6166		
95126	新富町	富田1号墳	95082	0914	町															7委保記第5-6165		
95127	延岡市	上ノ坊			市															7委保記第5-6379		調査
95128	都城市	志和池緑地			市															7委保記第5-6407		調査
95129	えびの市	極楽(2次)	95094	1003	県															7委保記第5-6415		調査
95130	西郷村	小川地区下峰地			県															7委保記第5-6413		1次は95071
95130	西郷村	小川地区横ノ橋			村															8委保記第5-570		
95131	南郷村	小郷	95091	0929	村															8委保記第5-571		慎重工事
95132	都農町	新原野川原	95093	1002	県															7委保記第5-6411		立会
95133	都城市	築池1093-1号地式下式			市															7委保記第5-6412		立会
															95095	1004				7委保記第5-6414		耕作解除

文書番号連結簿1995

連結番号	市町村名	遺跡名	試験番号	試験日付	試験主体	試験認定	試験日付	発見番号	発見日付	工事番号	工事日付	本調査番号	本調査日付	本調査主体	本認定番号	本認定日付	保管証	申請	議与	文化庁番号	備考			
95134	宮崎市	生自古墳跡	95097	1004	市										95075	0202				7委保記第5-6416				
95135	高崎市	下耳切第3	95098	1009	県					95065	1018									7委保記第5-6559	立会			
95136	えびの市	妙見原			市					95061	1017	95119	1115	市	95001	960404				7委保記第5-7490				
95137	北方町	東原								95062	1018	95100	1019	町						7委保記第5-6792	慎重 95141とは別			
95138	西都市	諏訪			市					95063	1018													
95139	高崎市	大関	95103	1025	町																7委保記第5-6813			
95140	日向市	壱河								95066	1019	95101	1020	市							7委保記第5-7231			
95141	西都市	諏訪	95102	1023	県					95068	1031	95111	1101	県	95055	1222					7委保記第5-6849, 7委保記第5-7485 国分尾寺推定地,95138とは別			
95142	川南町	霧島	95104	1025	県																7委保記第5-6850	BB之本調査が必要		
95143	川南町	寺屋敷	95105	1025	県					95070	1107										7委保記第5-6851	慎重		
95144	高千穂町	南平第3			県							95006	0425	県	95043	1107					7委保記第5-2794	高千穂ハイパス		
95145	清武町	権現原			県							95061	0907	県	95091	960229					7委保記第5-6077	東九州		
95146	高鍋町	雲雀山			県					95062	1201	95109	1031	県	95045	1115					7委保記第5-6943			
95147	えびの市	山神原	95110	1101	県																	7委保記第5-7234		
95148	西郷村	小川地区	95106	1025	県																	7委保記第5-7232		
95149	西郷村	弘川地区	95107	1025	県																	7委保記第5-7233	BB工事予定	
95150	都城市	丸谷第1	95112	1106	県																	7委保記第5-7311	立会	
95151	高岡町	暖原	95108	1025	町					95072	1115											7委保記第5-7339		
95152	高千穂町	神歌	95113	1106	県																	7委保記第5-7486	BB工事予定	
95153	日向市	高松			県					95069	1031												立会	
95154	都城市	倉内			県					95071	1115												立会	
95155	山田町	西原	95128	1204	町					95073	1115	95129	1204	町	95076	0222								
95156	小林市	牟神大部	95117	1115	県市																	7委保記第5-7630, 7委保記第5-7631		
95157	えびの市	元塚塚			市																	7委保記第5-7486, 8委保記第5-810	試験結果	
95158	川南町	南原A	95120	1115	町																	7委保記第5-7489	整備事業	
95159	延岡市	横谷			県					95096	0122											7委保記第5-7491	慎重	
95160	高岡町	天正寺	95121	1115	町					95075	1115												慎重	
95161	新富町	志戸平			県																	7委保記第5-7656		
95162	小林市	群田(谷地区)			市					95077	1117	95135	1208	県	95066	0124						7委保記第5-8228		
95163	清武町	不動池	95126	1127	町					95078	1127	95150	0116	市								8委保記第5-286	試験連結95016	
95164	新富町・ 西都市	新田原古墳群(御原地区)			県					95079	1201											7委保記第5-7638	慎重	
95165	西都市	前原1号地下式			市			95063	1129			95127	1129	市	95069	1227	124					7委保記第5-7929		
95166	都城市	大岩田上村	95130	1204	県																		7委保記第5-7636	
95167	都城市	笠尾・立野	95131	1204	県																		7委保記第5-7640	
95168	都城市	藪訪免	95132	1204	県																		7委保記第5-7639	
95169	西都市	西郷原地下式	95133	1206	県										95064	0117							7委保記第5-7932	入型大

文書番号連結簿1995

進捗番号	市町村名	遺跡名	試掘番号	試掘日付	試掘主体	試掘認定	試掘日付	発見番号	発見日付	工事番号	工事日付	本調査番号	本調査日付	本調査主体	本認定番号	本認定日付	保管証	申請	番号	文化庁番号	備考
95170	高岡町	城ヶ峰	95125	1121	町					95089	1222	95158	960123	町	96008	960417				7委保記第5-6826, 8委保記第5-476	
95171	宮崎市	出下	95186	1208	県					95081	1201									7委保記第5-6829	立会
95172	新富町	新田原古墳群周知遺跡	95148	1227	町					95080	1201	95147	1227	町	95080	960315				8委保記第5-026	3号以降
95173	新富町	北良養穴墓群			県							95138	1213	県						7委保記第5-6830	東九州
95174	糟粕町	権現原B			市															7委保記第5-6831	認定せず
95175	串間市	越ノ上	95189	1213	市							95155	0119	県	95090	960329				8委保記第5-365	慎重
95176	高岡町	高岡城跡			市					95085	1218									7委保記第5-6467	慎重
95177	高岡町	水谷原第2			市					95088	1221				95052						立会、認定のみ
95178	西都市	平野	95140	1218	県										95063	1228				7委保記第5-6468	
95179	小林市	竹山			市															7委保記第5-6803,	
95180	小林市	神地区	95141	1221	市					95090	0109	95170	0226	市						8委保記第5-1161	
95181	日南市	柿ノ木平	95143	1222	市															8委保記第5-032	
95182	糟粕町	白々野第一(船引)	95142	1221	市															8委保記第5-034	
95183	糟粕町	下原	95145	1221	市															8委保記第5-033	
95184	西都市	上原			市					95086	1218	95144	1222	市	96006	960411				8委保記第5-035	立会、市
95185	野尻町	野尻城跡	95146	1227	町															7委保記第5-6410	東九州
95186	えびの市	亀城(飯野城)			市					95086	0927									7委保記第5-7340	10号バイパス
95187	糟粕町	永ノ原			市															8委保記第5-366	慎重
95188	宮崎市	前田			市															8委保記第5-308	工事に伴う確認
96001	えびの市	茶屋平			市					95091	0109	95160	0123	市							立会
96002	小林市	竹山			市					95092	0116										東九州
96003	都城市	都之城跡2次	95151	0118	市										95088	960329				立会	
96004	えびの市	石落下砂見原			市					95094	0119										東九州
96005	国富町	井手口	95152	0118	市															8委保記第5-237	東九州
96006	国富町	木越	95153	0118	市															8委保記第5-238	東九州
96007	国富町	塚原	95154	0118	市															8委保記第5-239	東九州
96008	西都市	西都原地区			市					95095	0122										慎重
96009	西都市	大山			市			95004	0122												注意を要請
96010	田野町	元野地区	95159	0123	市															8委保記第5-477	
96011	田野町	鹿毛第3	95161	0123	市															8委保記第5-478	
96012	田野町	前ノ原第1	95162	0130	市															8委保記第5-1158	
96013	高岡町	塚太	95163	0131	町					95105	960329									8委保記第5-495	立会
96014	高岡町	高岡城本丸墓野跡			町					95093	0118	95164	0131	町	96005	960409				8委保記第5-572	
96015	西都市	都於郡城本丸跡	95165	0131	市															8委保記第5-573	
96016	高岡町	高岡城跡	95167	0202	町															8委保記第5-574	
96017	延岡市	堂ノ麓			市					95098	0206										立会
96018	北方町	岩土北平			町					95100	0222	95163	0222	町							
96019	都農町	新別府川原	95168	0221	町										96004	960409				8委保記第5-1123	
																				8委保記第5-1160	

文書番号連結簿1995

連結番号	市町内名	遺跡名	試験番号	試験日付	試験主体	試験認定	試験日付	委員番号	発見日付	工事番号	工事日付	本調査番号	本調査日付	本調査主体	本調査番号	本調査日付	保管証	申請	表片	文化庁番号	備考
96020	串間市	万多城	95171	0226	市					95104	960327									委保記第5-1124	立会
96021	串間市	福島町古墳3号			市					95101	0226										立会
96022	宮崎市	竹之内杉木原第2地点	95172	0226	県															委保記第5-1163	
96023	都城市	片平・安留	95173	0228	市															委保記第5-1162	
96024	高城町	島井原地区	95176	960304	町								960412							委保記第5-1246	
96025	都城市	梅北片平	95177	960304	市															委保記第5-1247	
96026	野尻町	九ツ塚	95178	960306	町					95106	960329									委保記第5-1341	慎重
96027	高原町	器之元地区	95179	960306	県															委保記第5-1311	未周知
96028	北川町	狭野地区	95181	960311	県															委保記第5-1487	
96029	都城市	吉原地区	95182	960319	市															委保記第5-1488	試験
96030	佐土原町	佐土原城跡	95180	960308	町															委保記第5-1486	
96031	延岡市	宮畑			市					95103	960321										立会
96032	門川町	宇登木段地区	95183	960321	町															委保記第5-1533	試験
96033	日南市	鈴鹿城下町			市					95107	960329										立会
96034	高野町	城分峠第6地点	95165	960202	町					95102	960304									委保記第5-1159	町慎重





宮崎県文化財調査報告書

第40集

平成9年3月

発行 宮崎県教育委員会

編集 宮崎県教育庁文化課

